

五島市総合戦略 市民アンケート調査 集計結果（令和5年3月実施）

1 市民アンケート結果

(1) 調査概要

① 調査目的

五島市が市政運営に関する市民の意見、満足度を調査し、今後の市政に反映するため実施する。市民のニーズや課題を把握し、今後の効果的かつ効率的な展開のための基礎資料とする。

② 実施時期

令和5年3月

③ 調査対象

五島市内在住の満18歳以上の男女2,000人

④ 抽出方法

無作為抽出法

⑤ 調査方法

郵送による配付・回収

⑥ 回答数及び回収率

回答数：525件 回収率：26.3%

⑦ 設問構成

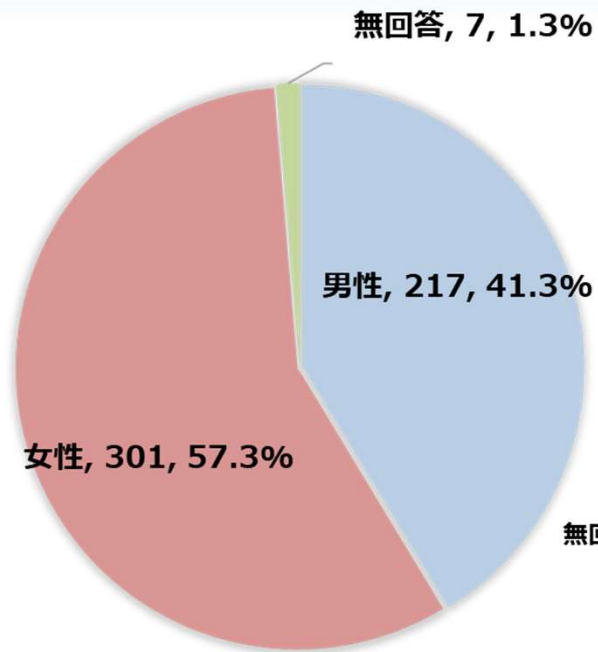
属性	性別
	年齢
	家族構成
	居住地区
	職業
	在住年数
問1	五島市の生活環境の充実度（便利度）
問2	五島市の住みやすさ
問3	住みやすい理由
問4	住みにくい理由
問5	今後の居住意向
問6	住み続けたい理由
問7	島外へ移りたい理由
問8	五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度
問9～問22	五島市の施策全般についての満足度
	五島市のまちづくりに関する自由記述

(2)調査結果

1. 回答者属性(N=525)

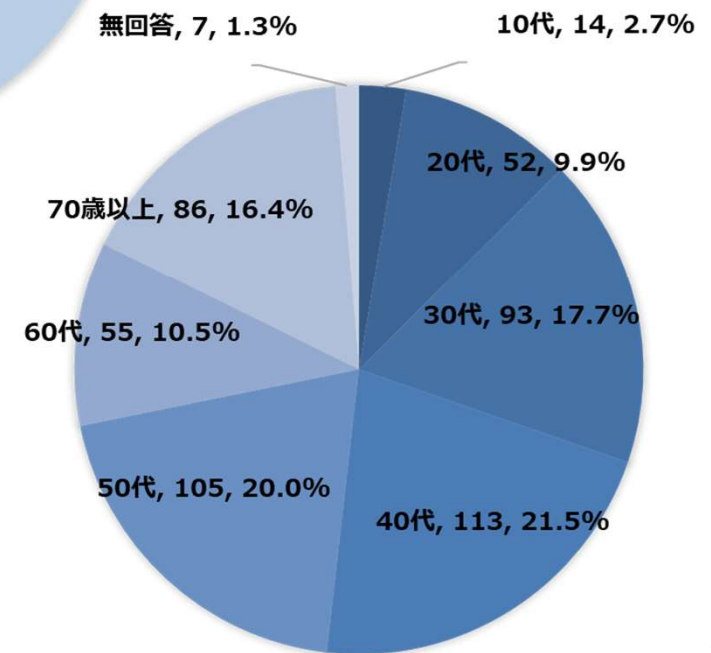
《性別》

	回答数	割合
男性	217	41.3%
女性	301	57.3%
無回答	7	1.3%



《年代》

	回答数	割合
10代	14	2.7%
20代	52	9.9%
30代	93	17.7%
40代	113	21.5%
50代	105	20.0%
60代	55	10.5%
70歳以上	86	16.4%
無回答	7	1.3%

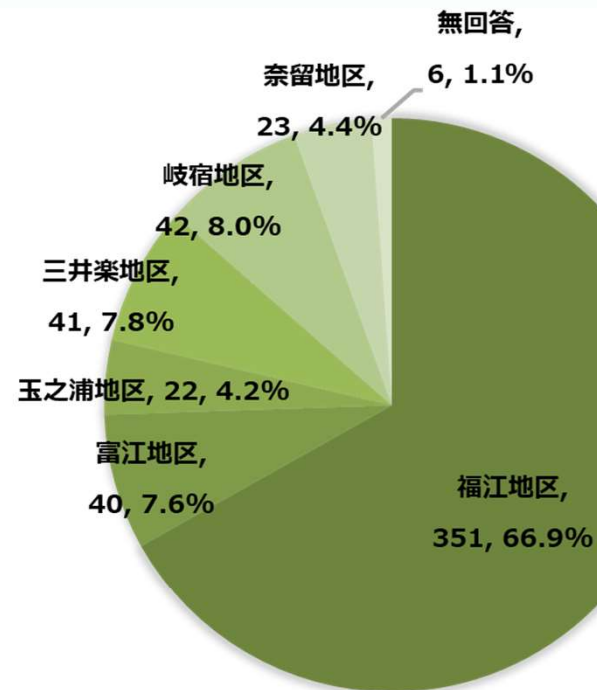


(2)調査結果

1. 回答者属性(N=525)

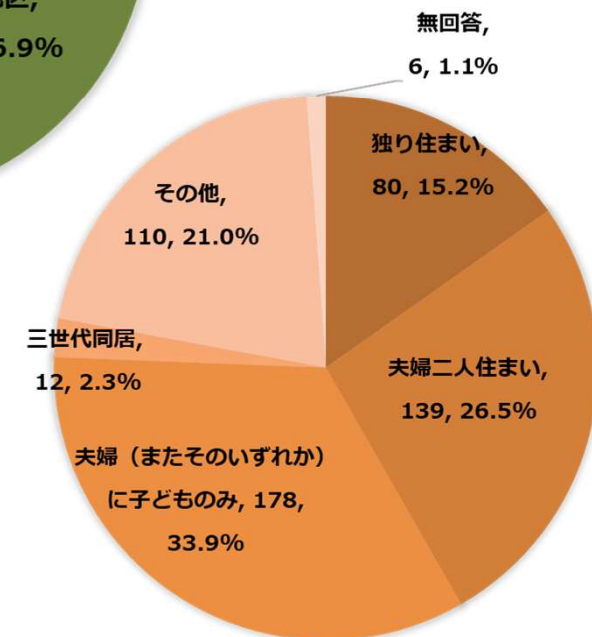
《居住地区》

	回答数	割合
福江地区	351	66.9%
富江地区	40	7.6%
玉之浦地区	22	4.2%
三井楽地区	41	7.8%
岐宿地区	42	8.0%
奈留地区	23	4.4%
無回答	6	1.1%



《家族構成》

	回答数	割合
独り住まい	80	15.2%
夫婦二人住まい	139	26.5%
夫婦（またそのいずれか）に子どものみ	178	33.9%
三世同居	12	2.3%
その他	110	21.0%
無回答	6	1.1%

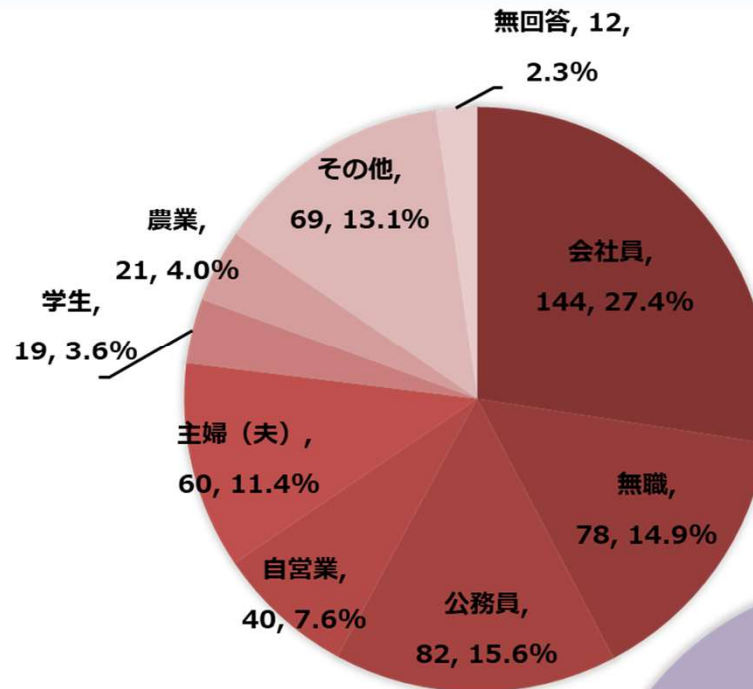


(2)調査結果

1. 回答者属性(N=525)

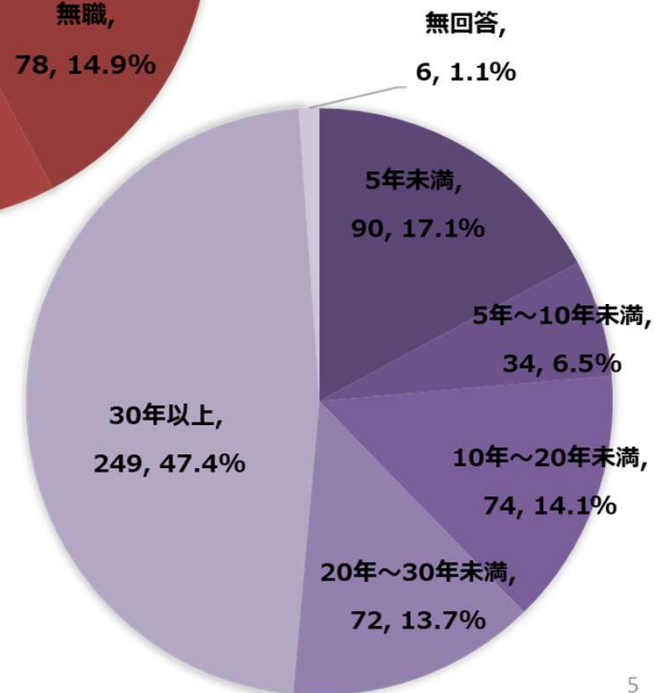
《職業》

	回答数	割合
会社員	144	27.4%
無職	78	14.9%
公務員	82	15.6%
自営業	40	7.6%
主婦（夫）	60	11.4%
学生	19	3.6%
農業	21	4.0%
その他	69	13.1%
無回答	12	2.3%



《在住年数》

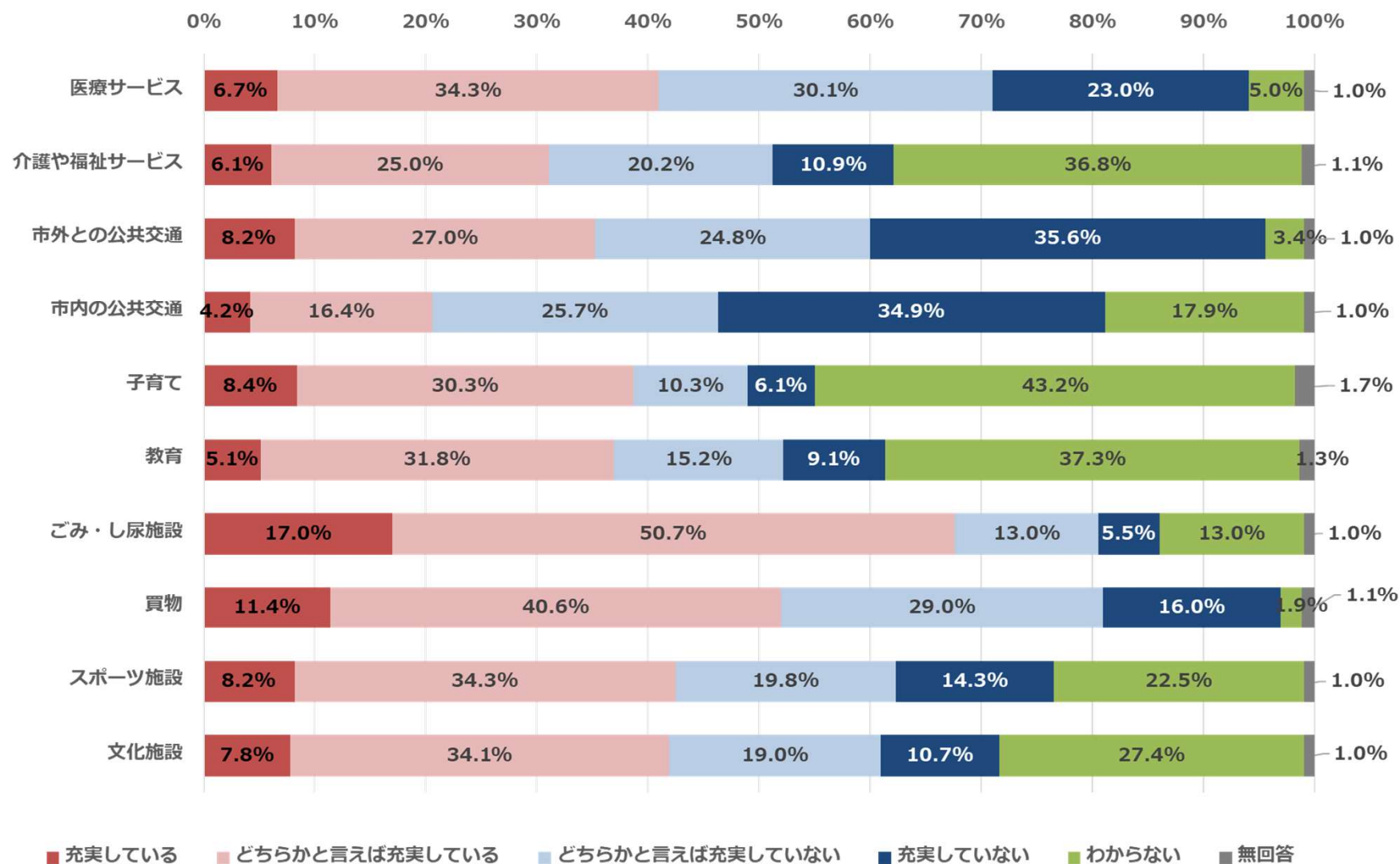
	回答数	割合
5年未満	90	17.1%
5年～10年未満	34	6.5%
10年～20年未満	74	14.1%
20年～30年未満	72	13.7%
30年以上	249	47.4%
無回答	6	1.1%



2. 五島市の生活環境の充実度（便利度）（N=525）

“充実している”、“どちらかと言えば充実している”の合計は「ごみ処理・し尿施設」が67.7%で最も高く、「買物」、「スポーツ施設」、「文化施設」、「医療サービス」と続く。

一方、“充実していない”、“どちらかと言えば充実していない”の合計は、「市内の公共交通」が60.6%で最も高く、「市外との公共交通」、「医療サービス」、「買物」と続く。



2-1. 五島市の生活環境の充実度（便利度）5か年比較（H29～R4）※H30は該当設問なし

■ 充実している ■ どちらかと言えば充実している ■ どちらかと言えば充実していない ■ 充実していない ■ 普通 ■ 無回答
 ※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630

H31 : 531 H30 : 728 H29 : 510

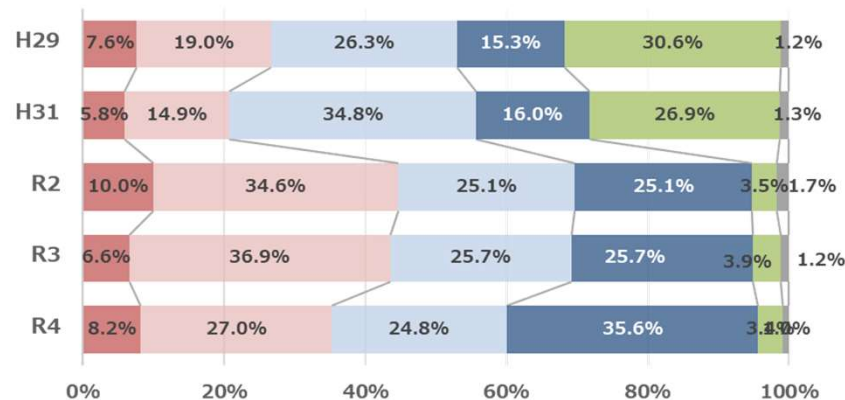
医療サービス



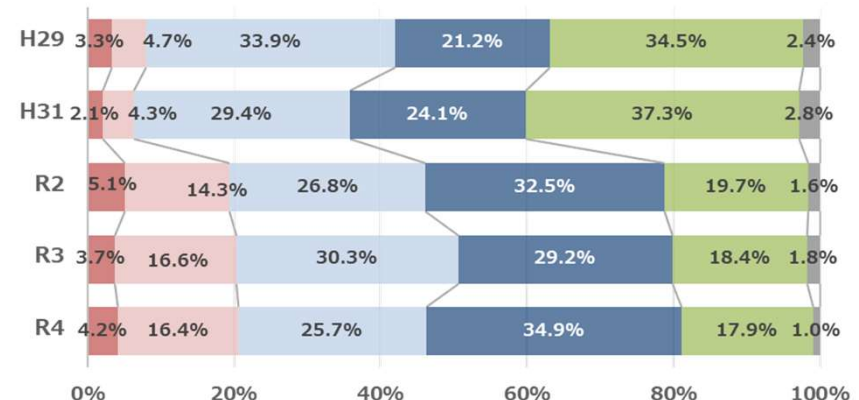
介護や福祉サービス



市外との公共交通



市内の公共交通



2-1. 五島市の生活環境の充実度（便利度）5か年比較（H29～R4）※H30は該当設問なし

■ 充実している
 ■ どちらかと言えば充実している
 ■ どちらかと言えば充実していない
 ■ 充実していない
 ■ 普通
 ■ 無回答

※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525

R3 : 561

R2 : 630

H31 : 531

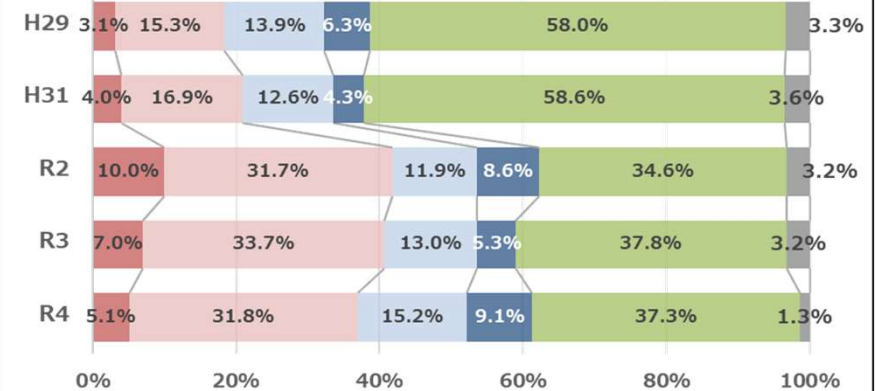
H30 : 728

H29 : 510

子育て

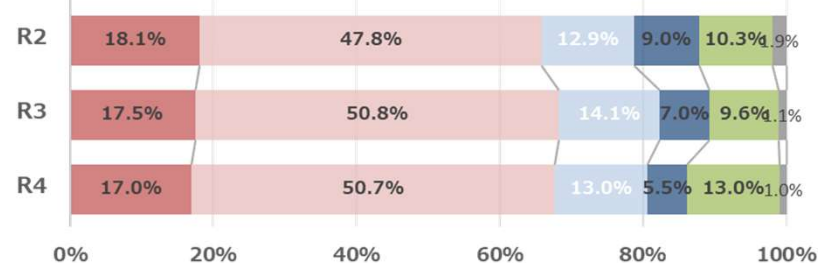


教育

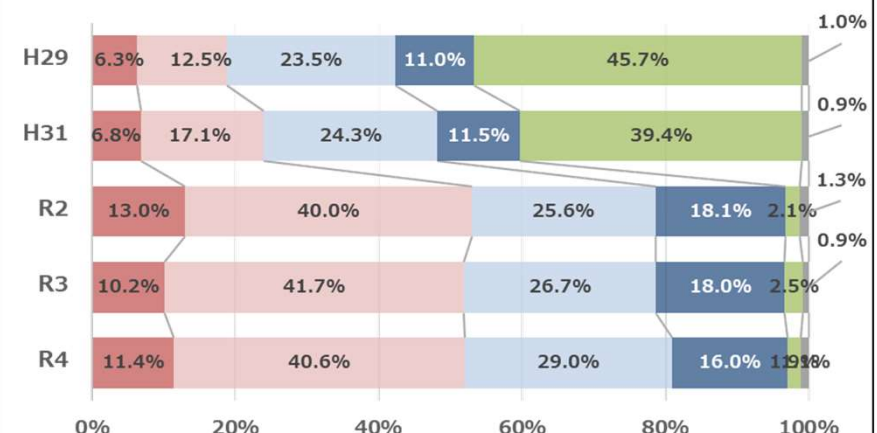


ごみ・し尿施設

※H29～H31は該当設問なし



買物



2-1. 五島市の生活環境の充実度（便利度）5か年比較（H29～R4）※H30は該当設問なし

■ 充実している
 ■ どちらかと言えば充実している
 ■ どちらかと言えば充実していない
 ■ 充実していない
 ■ 普通
 ■ 無回答
 ※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630 H31 : 531 H30 : 728 H29 : 510

スポーツ施設



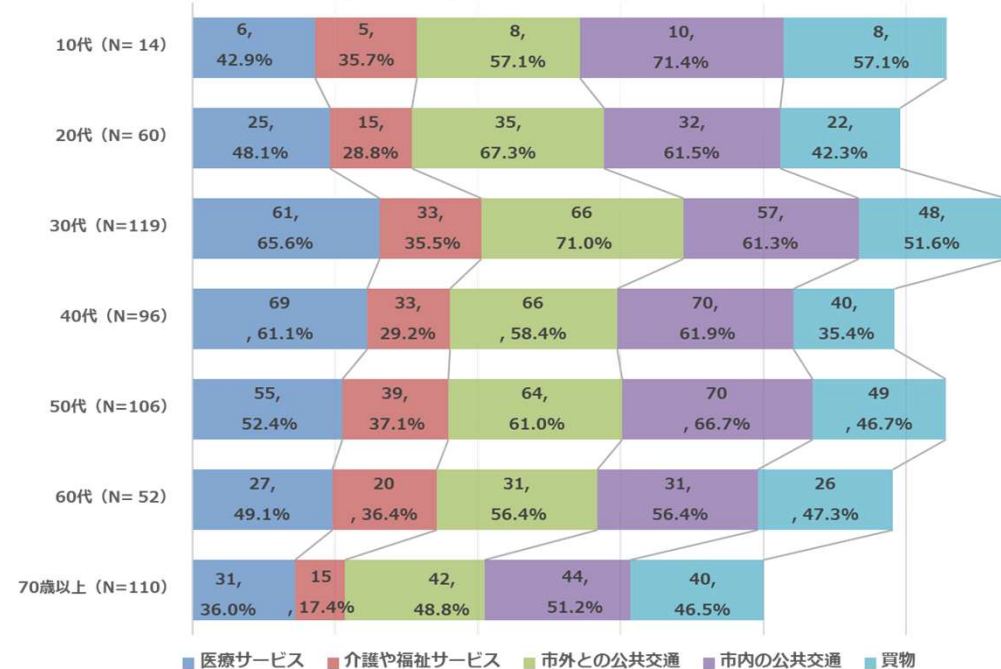
文化施設



2-2. 五島市の生活環境の充実度（便利度）が低い項目（年代別） ※R4

- 30代、10代、50代で生活環境の充実度が全体的に低い
- 「市外との公共交通」、「市内の公共交通」は全体的に充実度が低く、**多くの世代で“充実していない”**との回答割合が50%を超えている
- 「医療サービス」は**30代**が最も低く、次いで**40代、50代**と続く
- 「介護や福祉サービス」は**50代**が最も低く、次いで**60代、10代**と続く
- 「市外との公共交通」は**30代**が最も低く、次いで**20代、50代**と続く
- 「市内の公共交通」は**10代**が最も低く、次いで**50代、40代**と続く
- 「買物」は**10代**が最も低く、次いで**30代、60代**と続く

五島市の生活環境が“充実していない”、“どちらかと言えば充実していない”の回答数、割合（年代別）



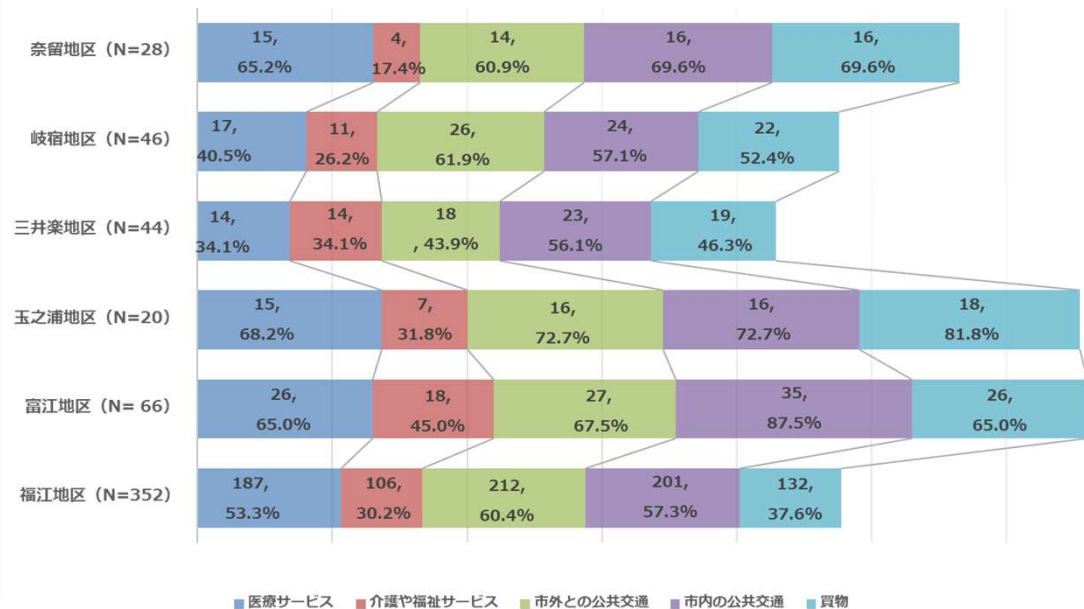
【充実度の低い項目順】

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
1	市内の公共交通	市外との公共交通	市外との公共交通	市内の公共交通	市内の公共交通	市外との公共交通	市内の公共交通
2	市外との公共交通	市内の公共交通	医療サービス	医療サービス	市外との公共交通	市内の公共交通	市外との公共交通
3	買物	医療サービス	市内の公共交通	市外との公共交通	医療サービス	医療サービス	買物
4	医療サービス	買物	買物	買物	買物	買物	医療サービス
5	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス

2-1. 五島市の生活環境の充実度（便利度）が低い項目（地区別）※R4

- 富江地区、玉之浦地区では生活環境の充実度が全体的に低い
- 「市内の公共交通」は、**全地区**で充実度が低く、すべての地区で充実していないとの回答割合が50%を超えている
- 「医療サービス」は**玉之浦地区**が最も低く、次いで**奈留地区、富江地区**が低い
- 「市内の公共交通」は**富江地区**が最も低く、次いで**玉之浦地区、奈留地区**が低い
- 「介護や福祉サービス」は**富江地区**が最も低く、次いで**三井楽地区、玉之浦地区**が低い
- 「買物」は**玉之浦地区**が最も低く、次いで**奈留地区、富江地区**が低い

五島市の生活環境が“充実していない”、“どちらかと言えば充実していない”の回答数、割合（地区別）

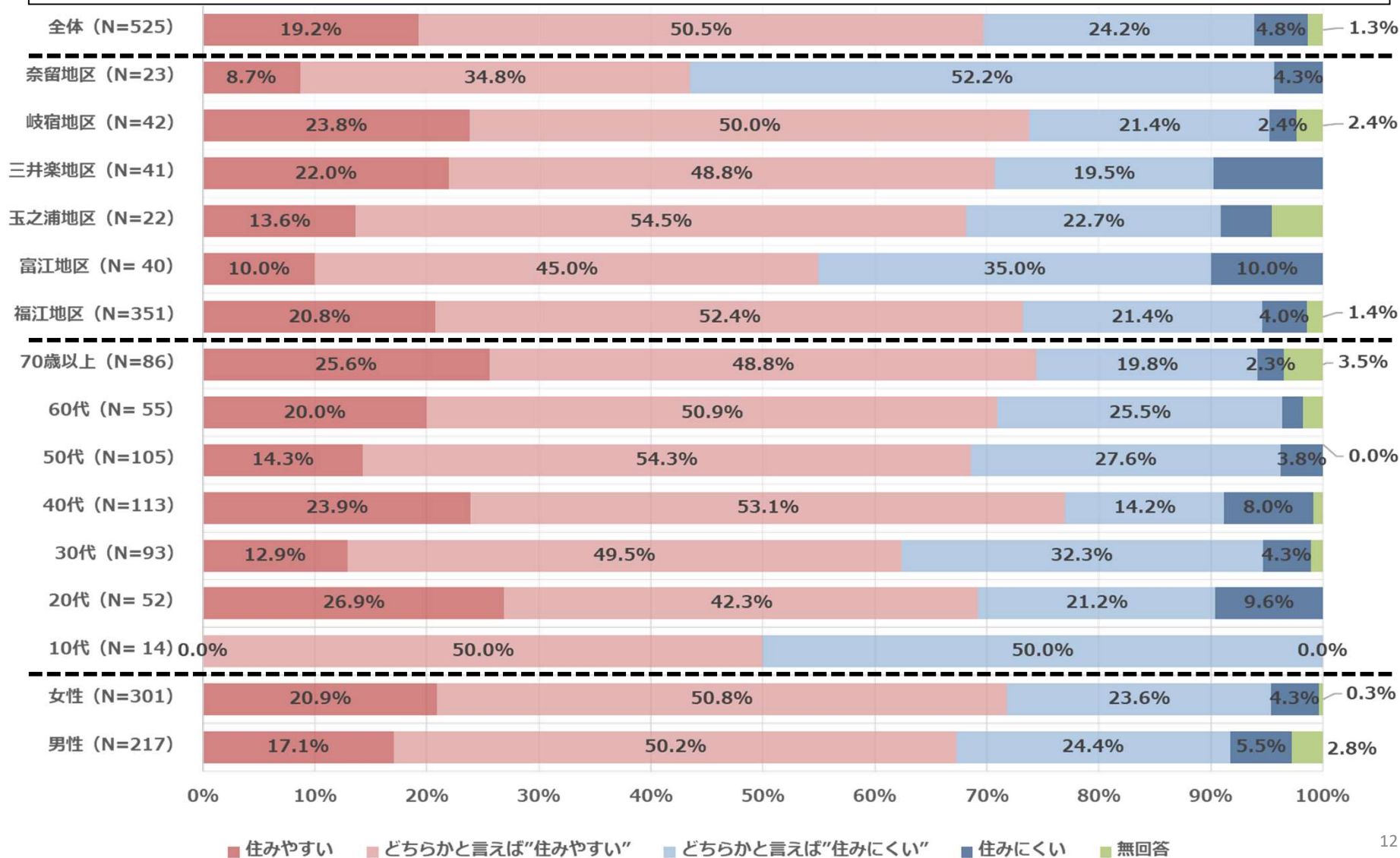


【充実度の低い項目順】

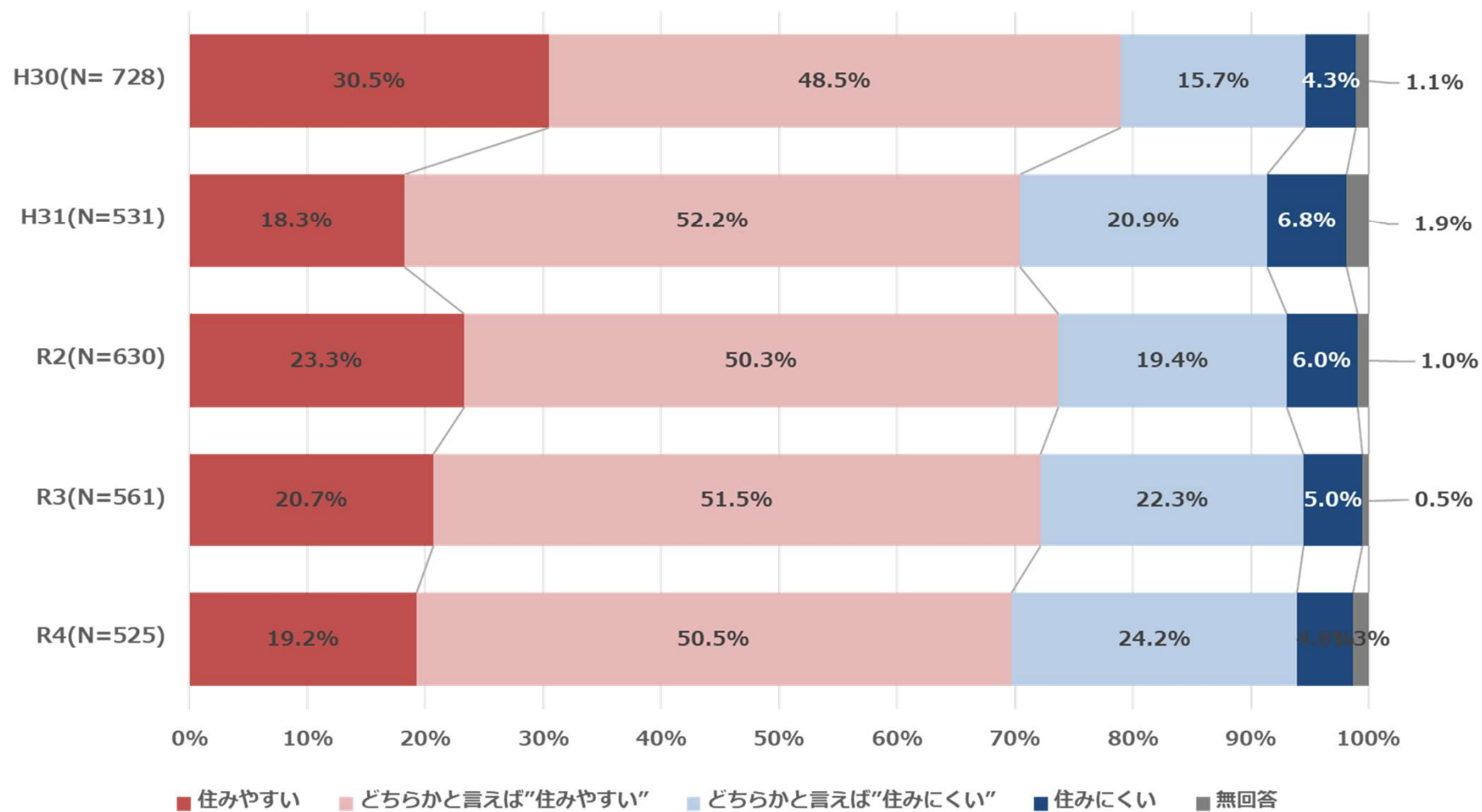
	福江地区	富江地区	玉之浦地区	三井楽地区	岐宿地区	奈留地区
1	市外との公共交通	市内の公共交通	買物	市内の公共交通	市外との公共交通	買物
2	市内との公共交通	市外との公共交通	市外との公共交通	買物	市内の公共交通	市内の公共交通
3	医療サービス	医療サービス	市内の公共交通	市外との公共交通	買物	医療サービス
4	買物	買物	医療サービス	医療サービス	医療サービス	市外との公共交通
5	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス

3. 五島市の住みやすさ

全体では69.7%が“住みやすい”、“どちらかと言えば住みやすい”と回答。地域別では奈留地区が43.5%と極めて低い。年代別では40代が77.0%、70歳以上が74.4 %と高く、10代が50.0%、30代が62.4%と低い。男女別では男性67.3%、女性71.7%で男性が少し低い。

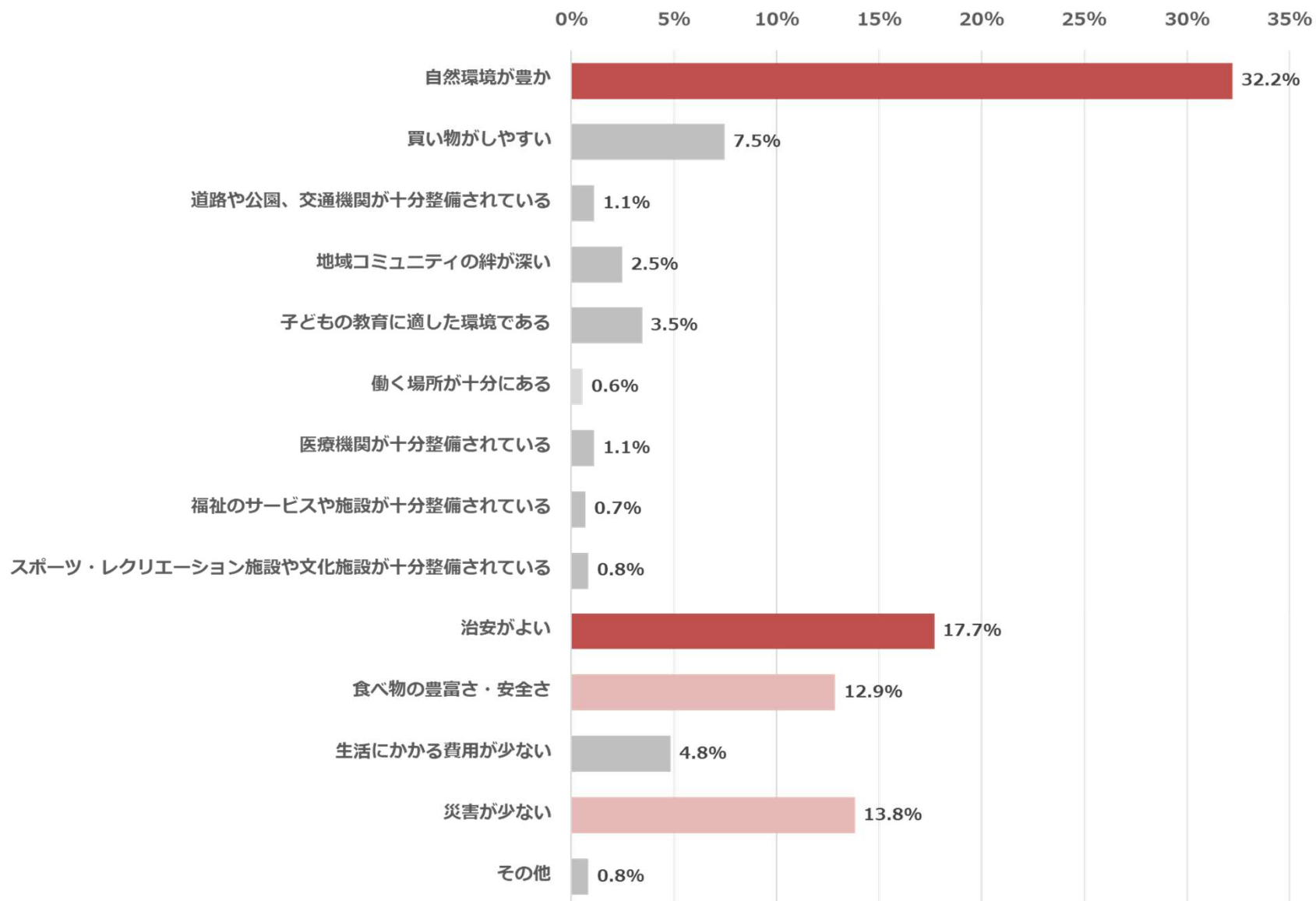


3-1. 五島市の住みやすさ 5か年比較（H30～R4）



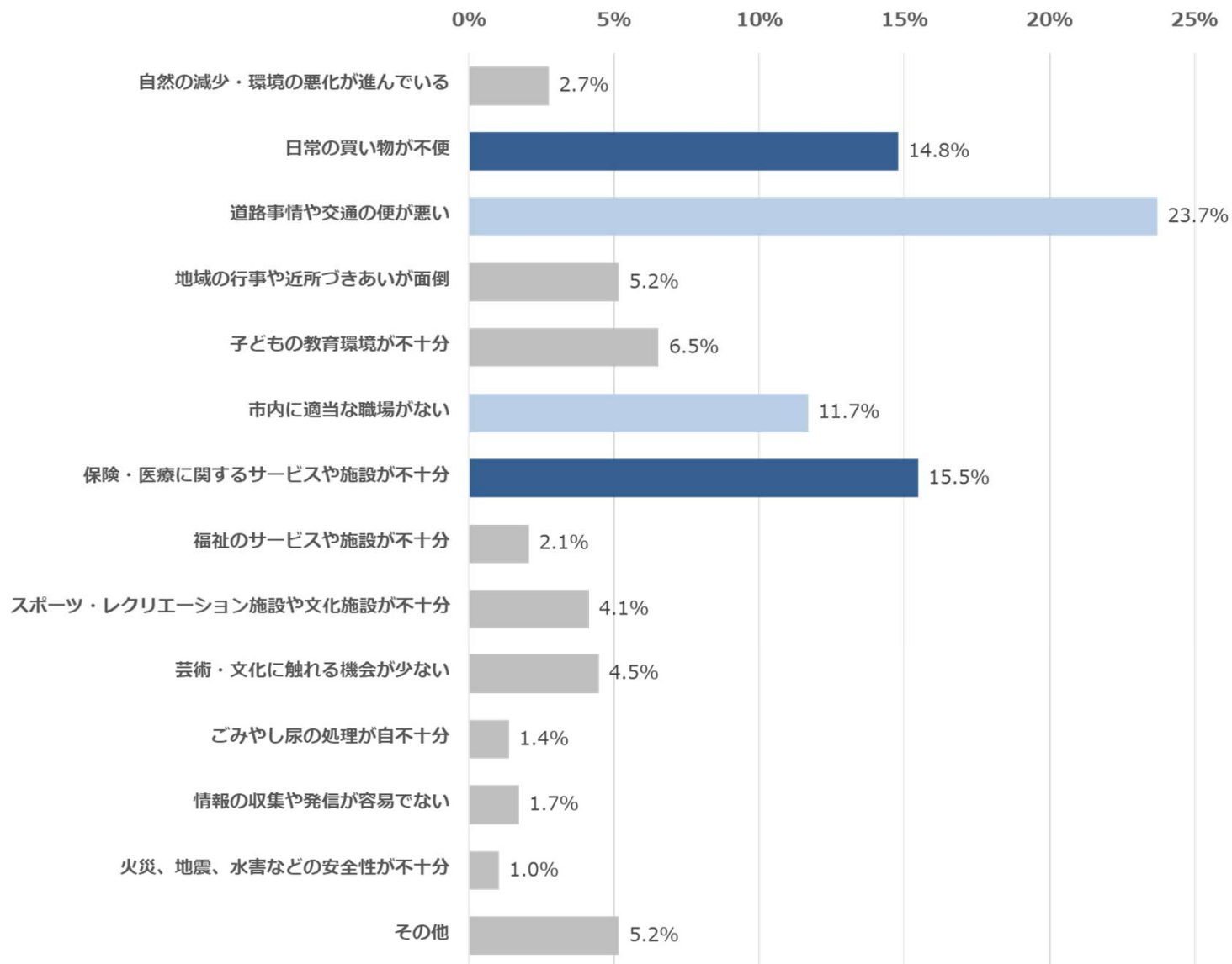
3-1. 五島市の住みやすさ（住みやすい理由）（N=723※複数回答）

住みやすい理由は「自然環境が豊か」が32.2%で最も高く、「治安がよい」「災害が少ない」「食べ物の豊富さ・安全性」が続く。



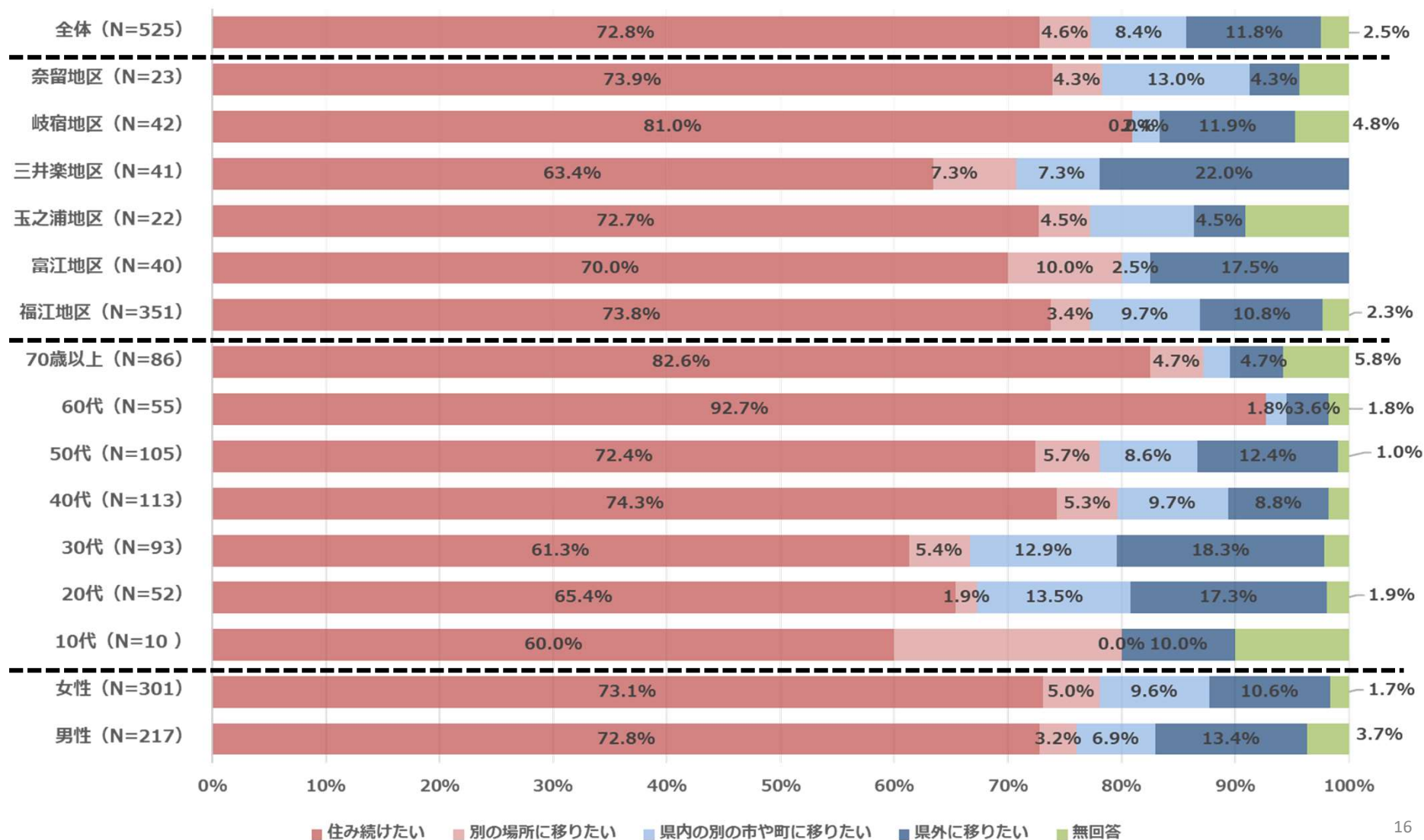
3-2. 五島市の住みやすさ（住みにくい理由）（N=291※複数回答）

住みにくい理由は「道路事情や交通の便が悪い」が23.7%で最も高く、「保険・医療に関するサービスや施設が不十分」、「日常の買い物が不便」、「市内に適当な職場がない」が続く。

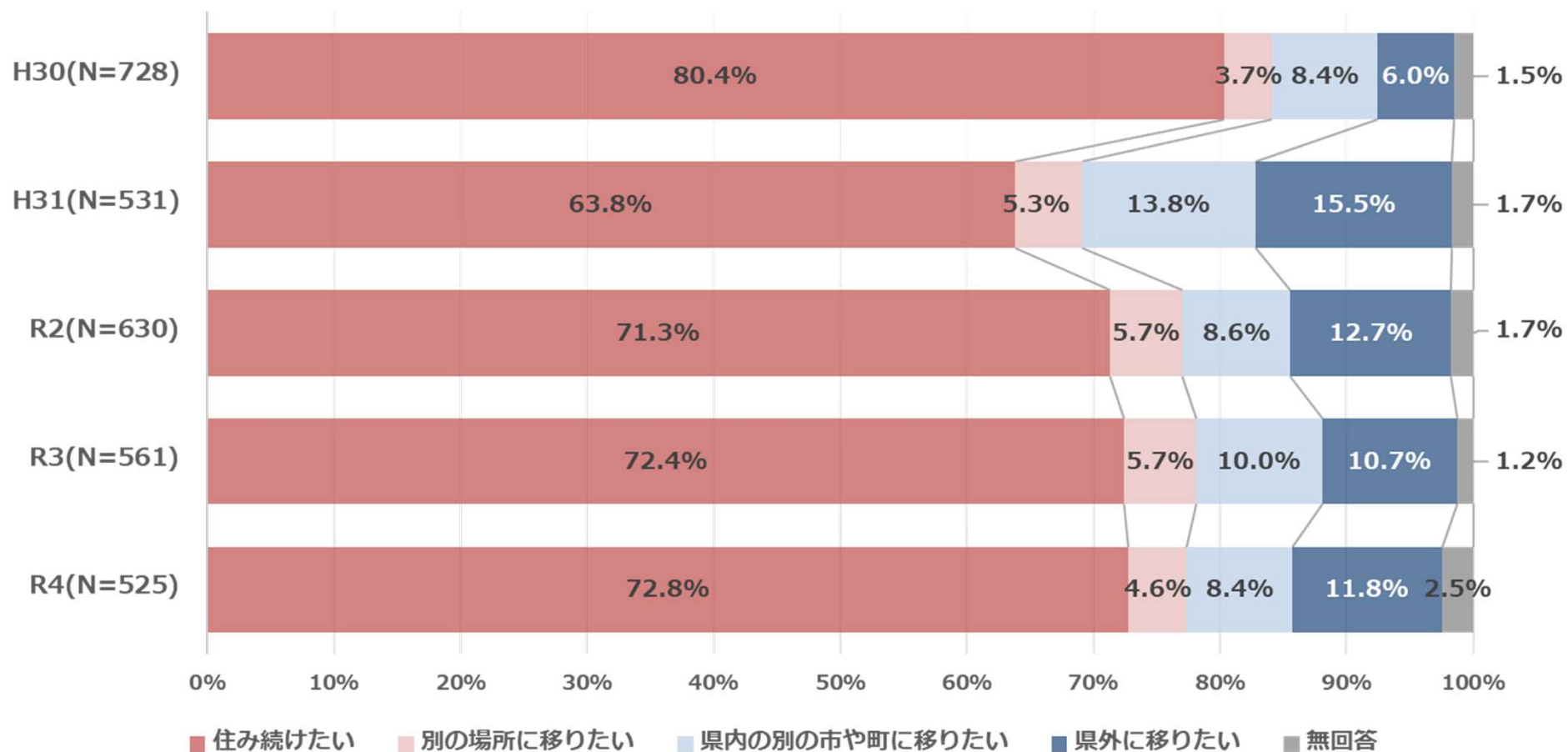


4. 今後の居住意向

全体では72.8%が“住み続けたい”と回答。“住み続けたい”と回答した割合は、地域別では岐宿地区が81.0%と高く、三井楽地区が63.4%と低い。男女別では女性が73.1%、男性が72.8%で同程度の評価。年代別では60代が92.7%、70歳以上が82.6%と高く、10代が60.0%、30代が61.3%と低い。

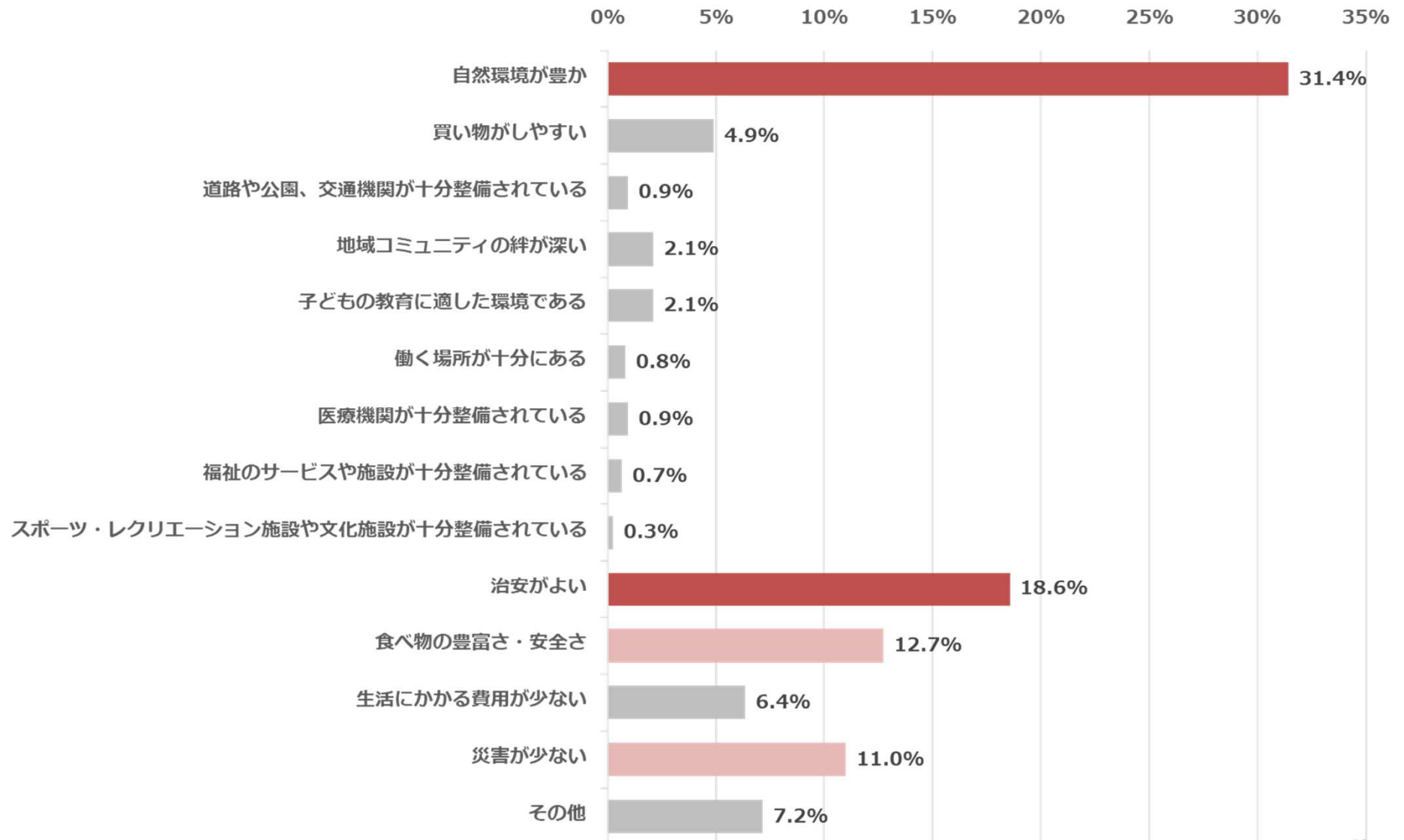


4-1. 今後の居留意向 5か年比較（H29～R3）



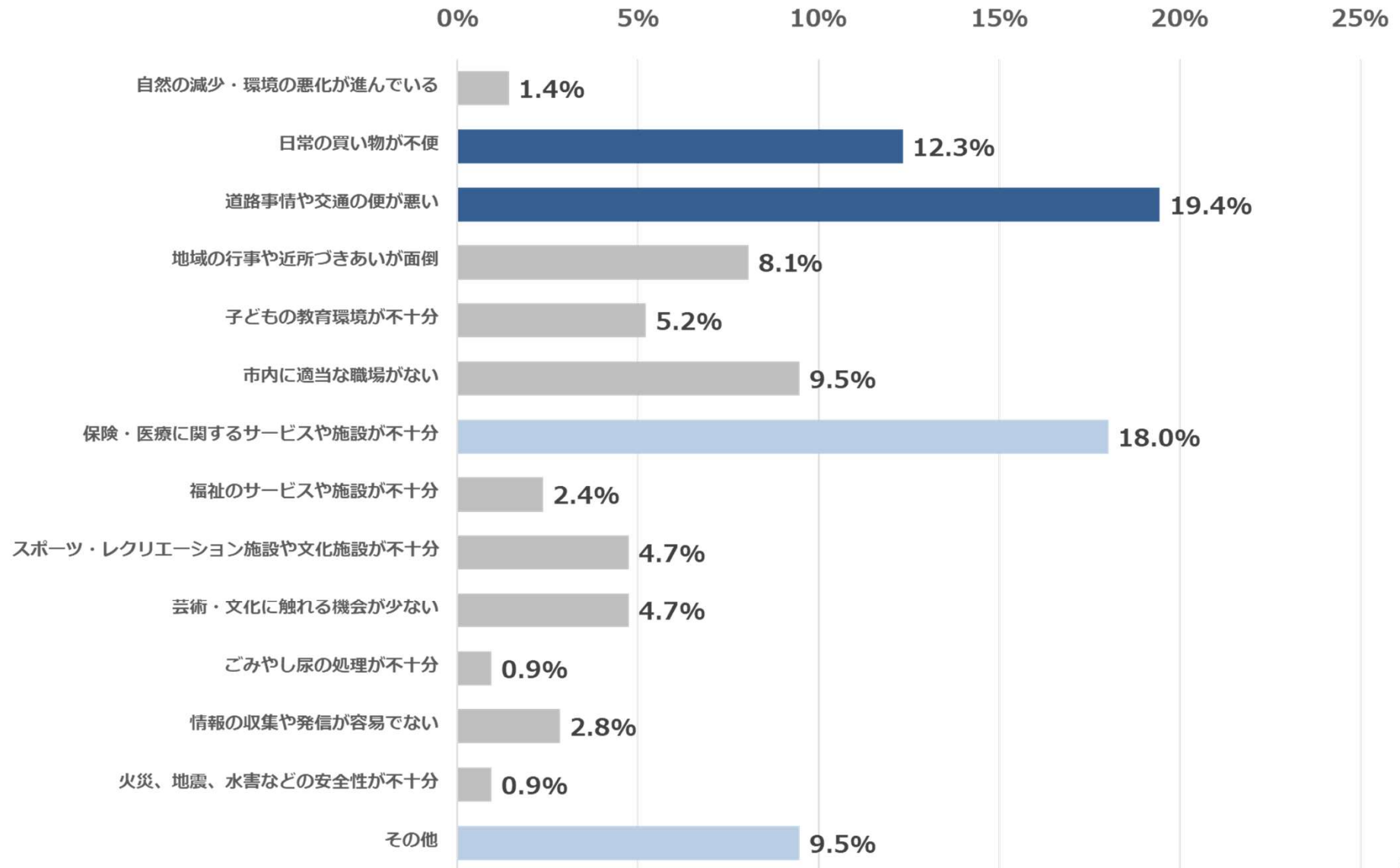
4-1. 今後の居住意向（住み続けたい理由）（N=754※複数回答）

住み続けたい理由は「自然環境が豊か」が31.4%で最も高く、「治安がよい」、「食べ物の豊富さ・安全さ」、「災害が少ない」が続く。



4-2. 今後の居住意向（移りたい理由）（N=211※複数回答）

五島市から移りたい理由は「道路事情や交通の便が悪い」が19.4%で最も高く、「保険・医療に関するサービスや施設が不十分」、「日常の買い物が不便」が続く。



4-2-1. 今後の居住意向（移りたい理由） 5か年比較（H30～R4）

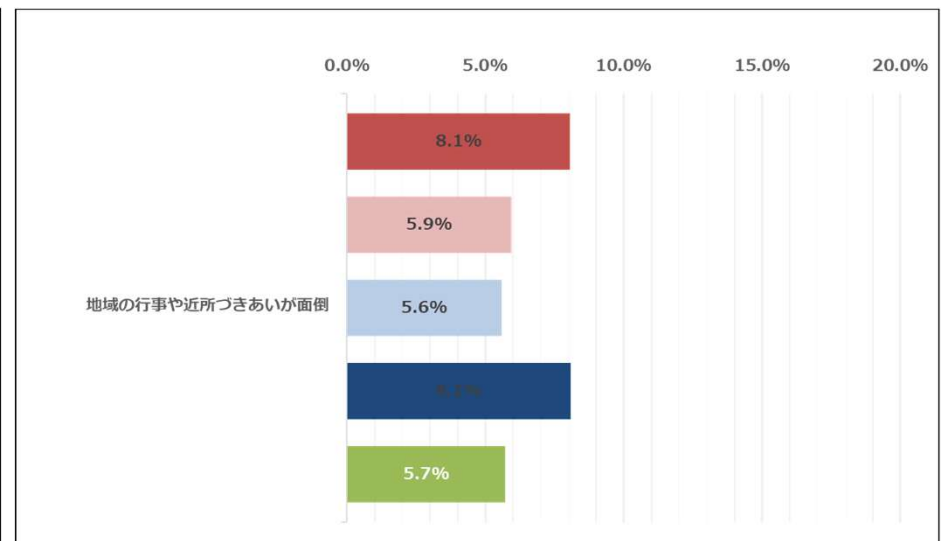
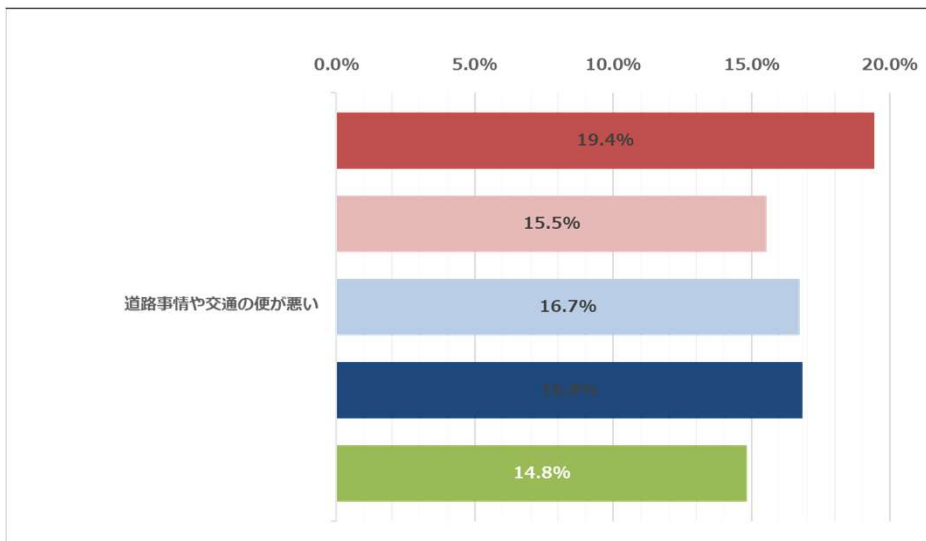
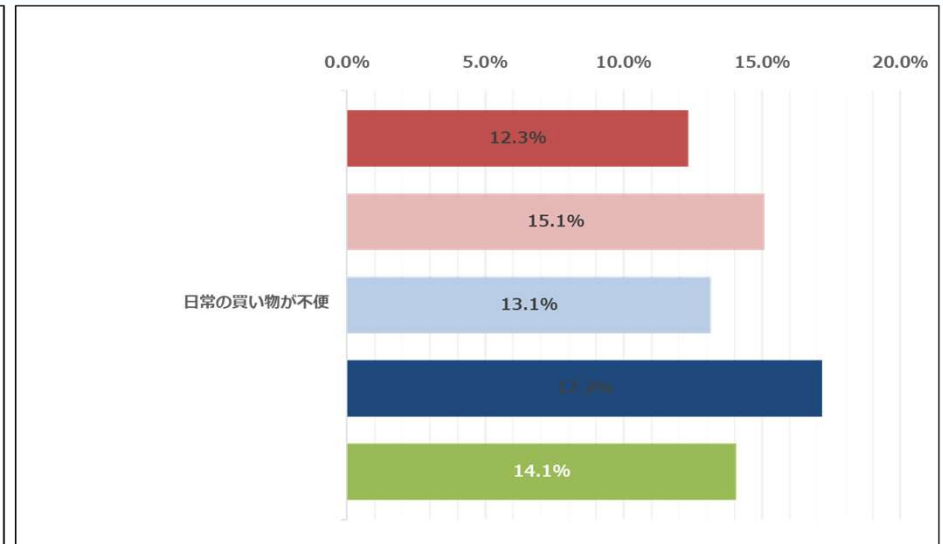
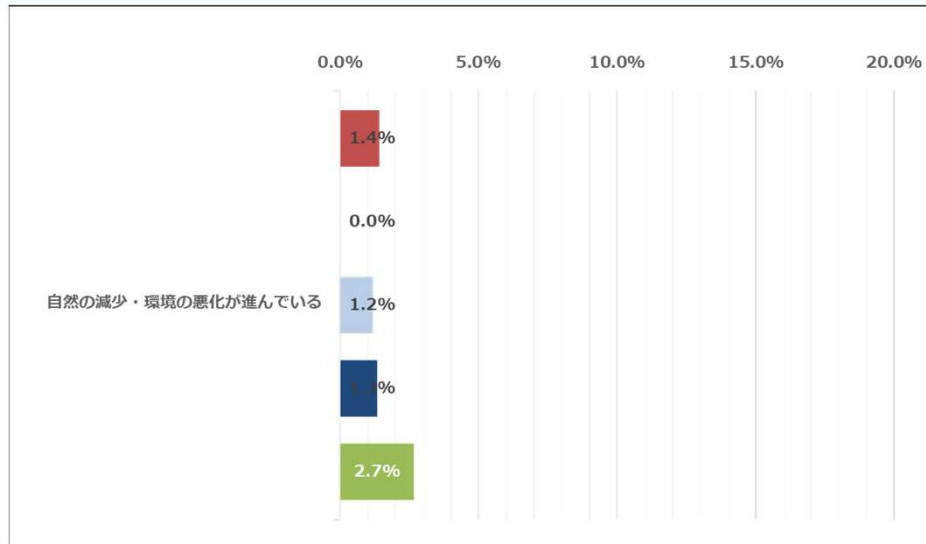
R4(N=211)

R3 (N=219)

R2 (N=251)

H31 (N=297)

H30 (N=263)



4-2-1. 今後の居住意向（移りたい理由） 5か年比較（H30～R4）

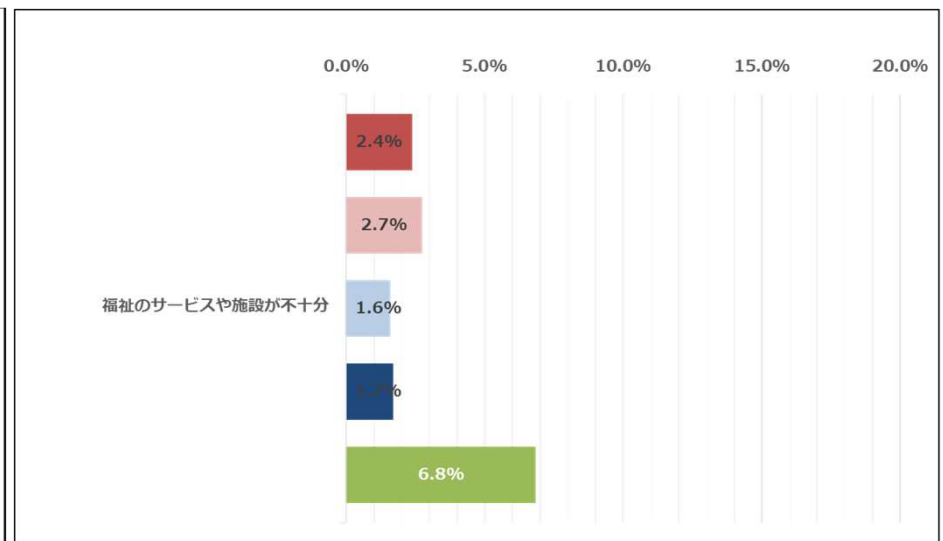
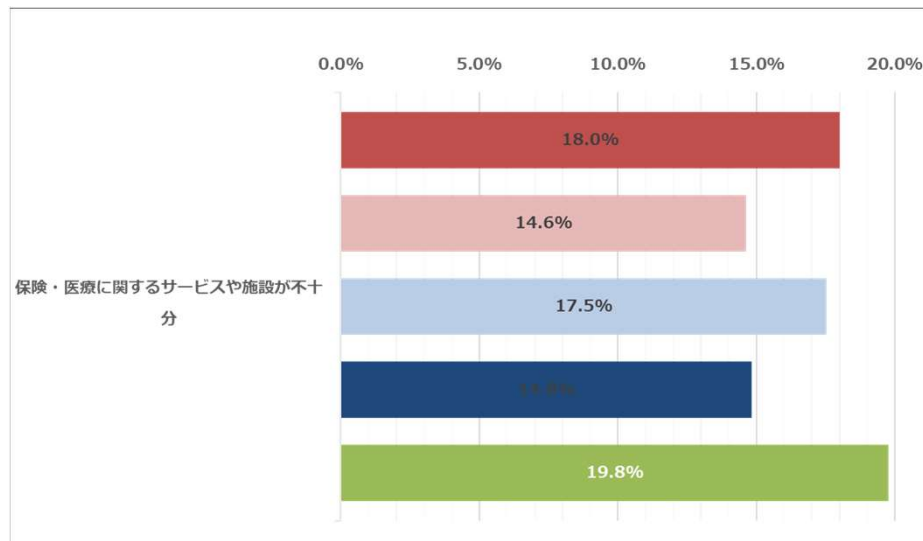
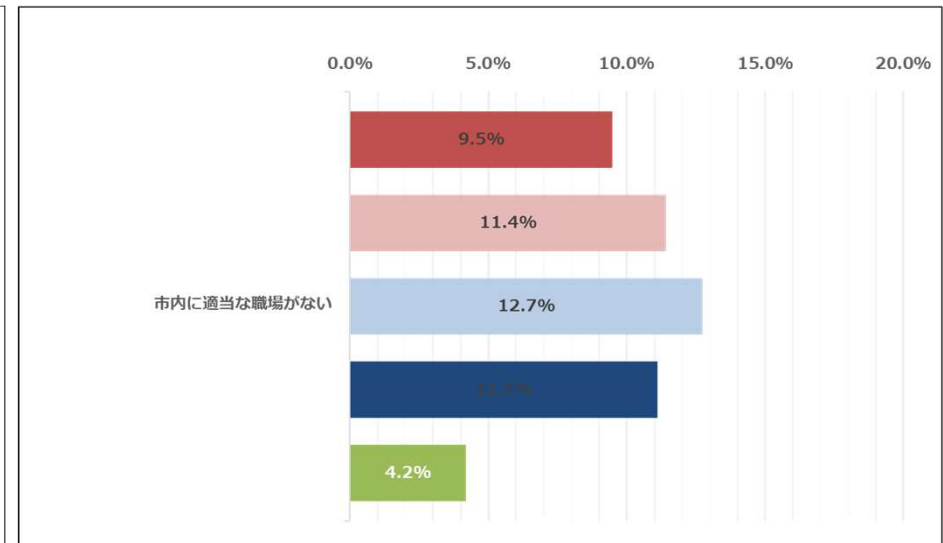
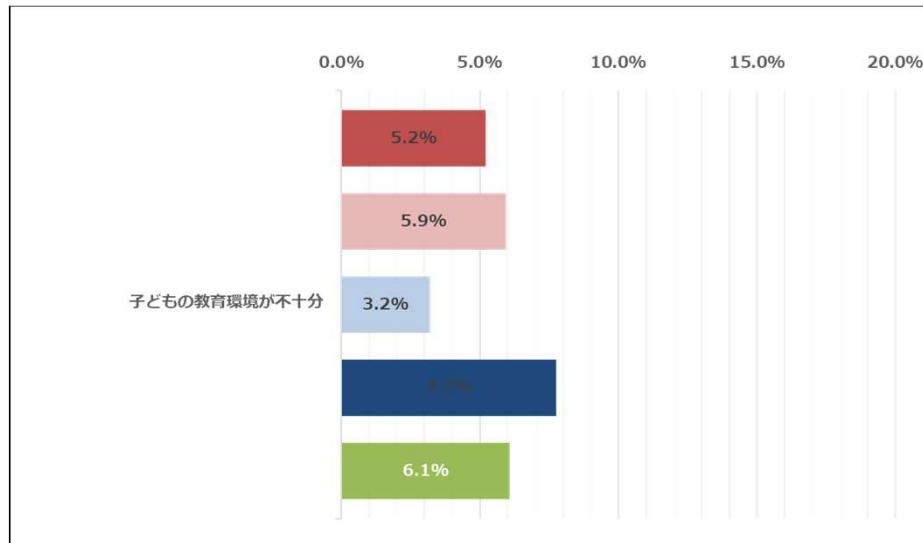
R4(N=211)

R3 (N=219)

R2 (N=251)

H31 (N=297)

H30 (N=263)



4-2-1. 今後の居住意向（移りたい理由） 5か年比較（H30～R4）

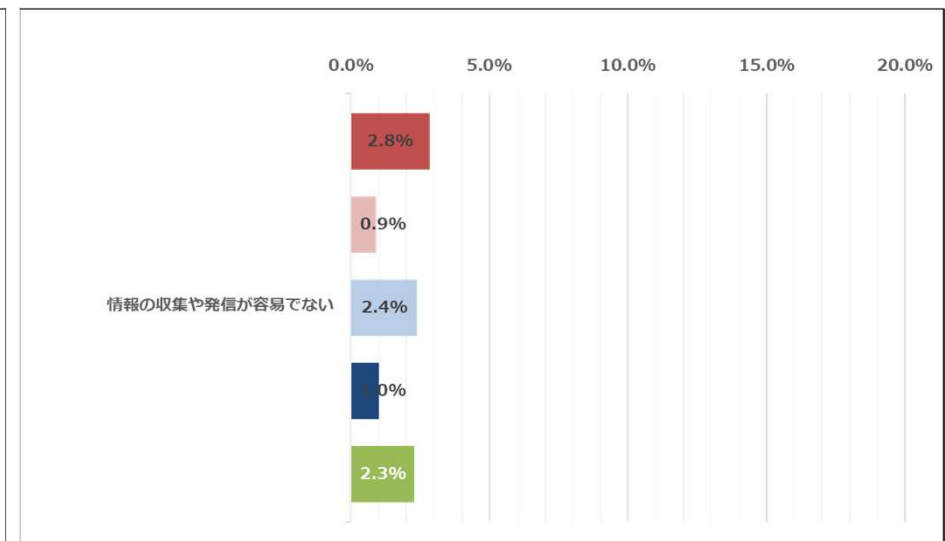
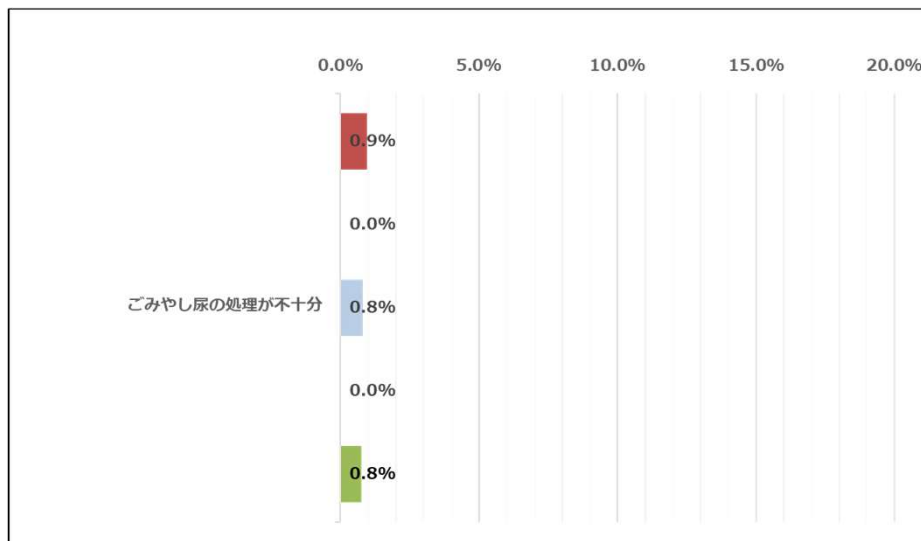
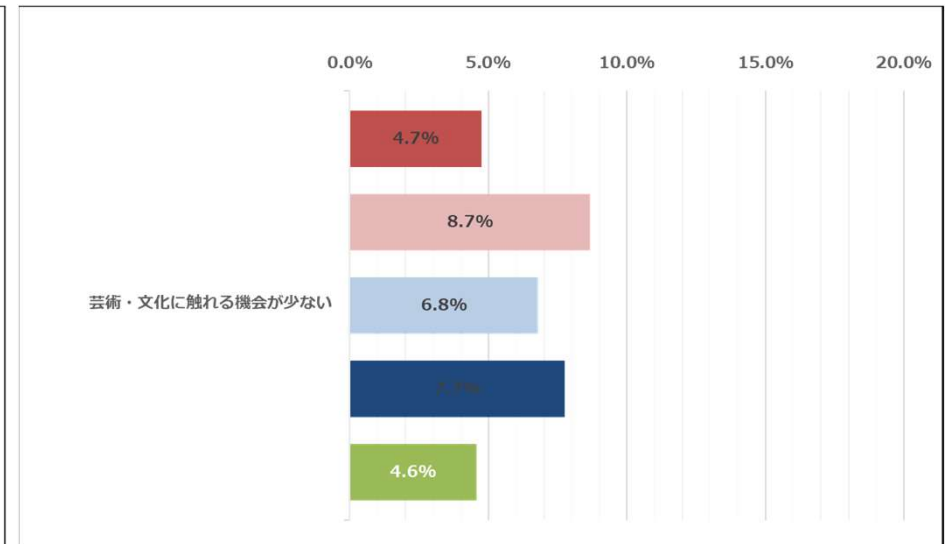
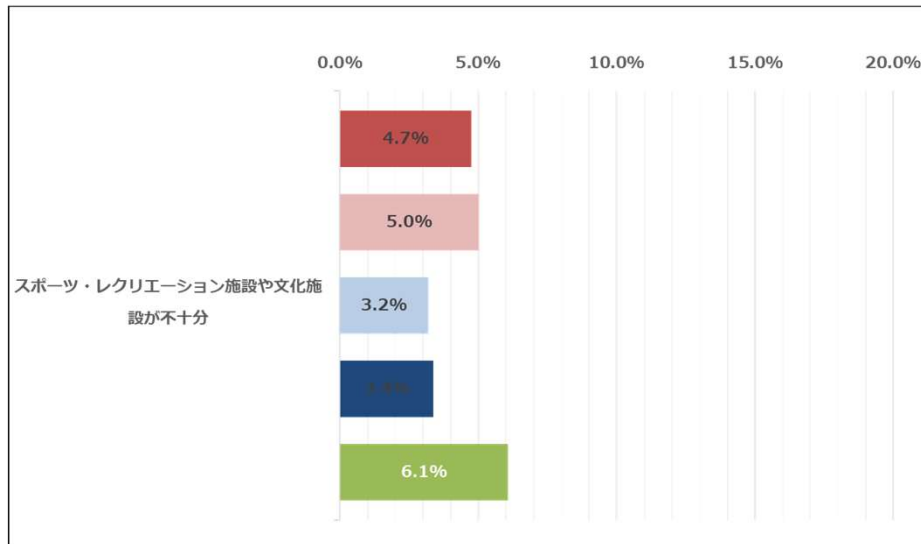
R4(N=211)

R3 (N=219)

R2 (N=251)

H31 (N=297)

H30 (N=263)



4-2-1. 今後の居住意向（移りたい理由） 5か年比較（H30～R4）

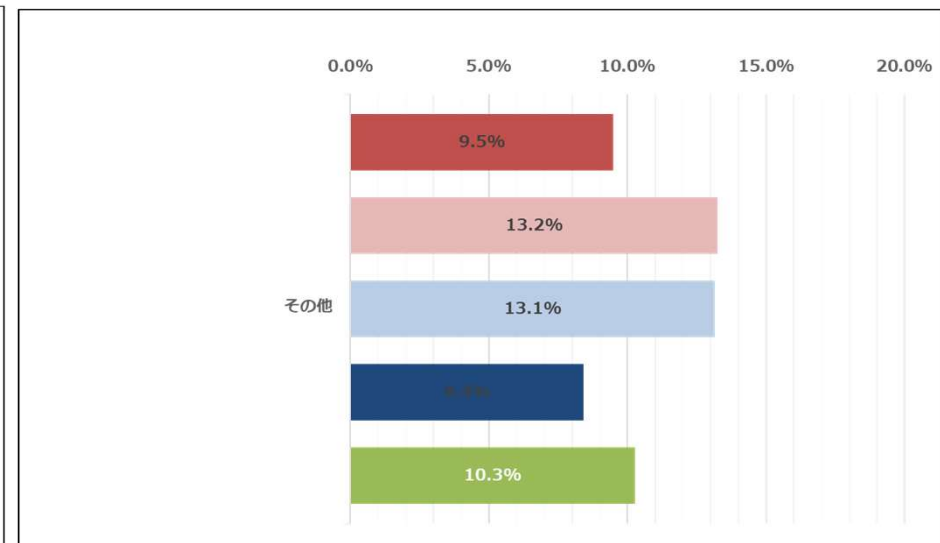
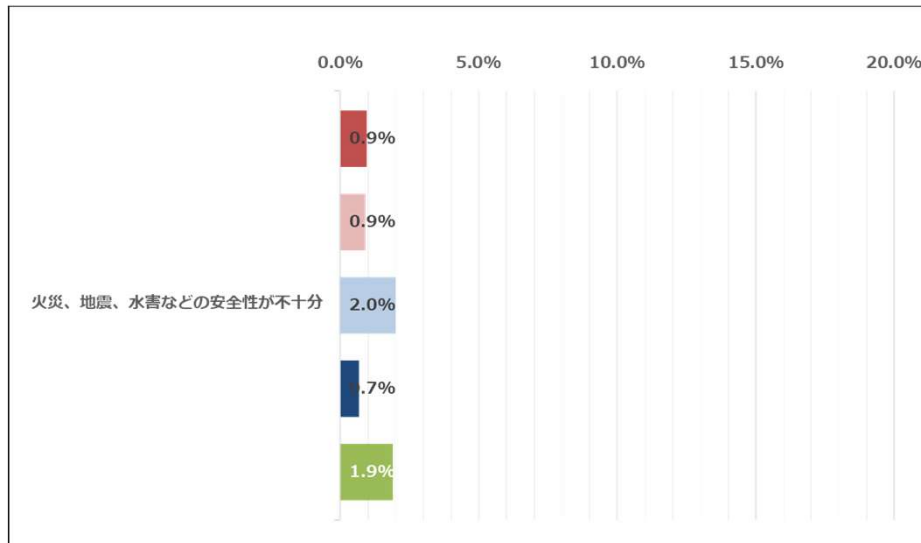
R4(N=211)

R3 (N=219)

R2 (N=251)

H31 (N=297)

H30 (N=263)



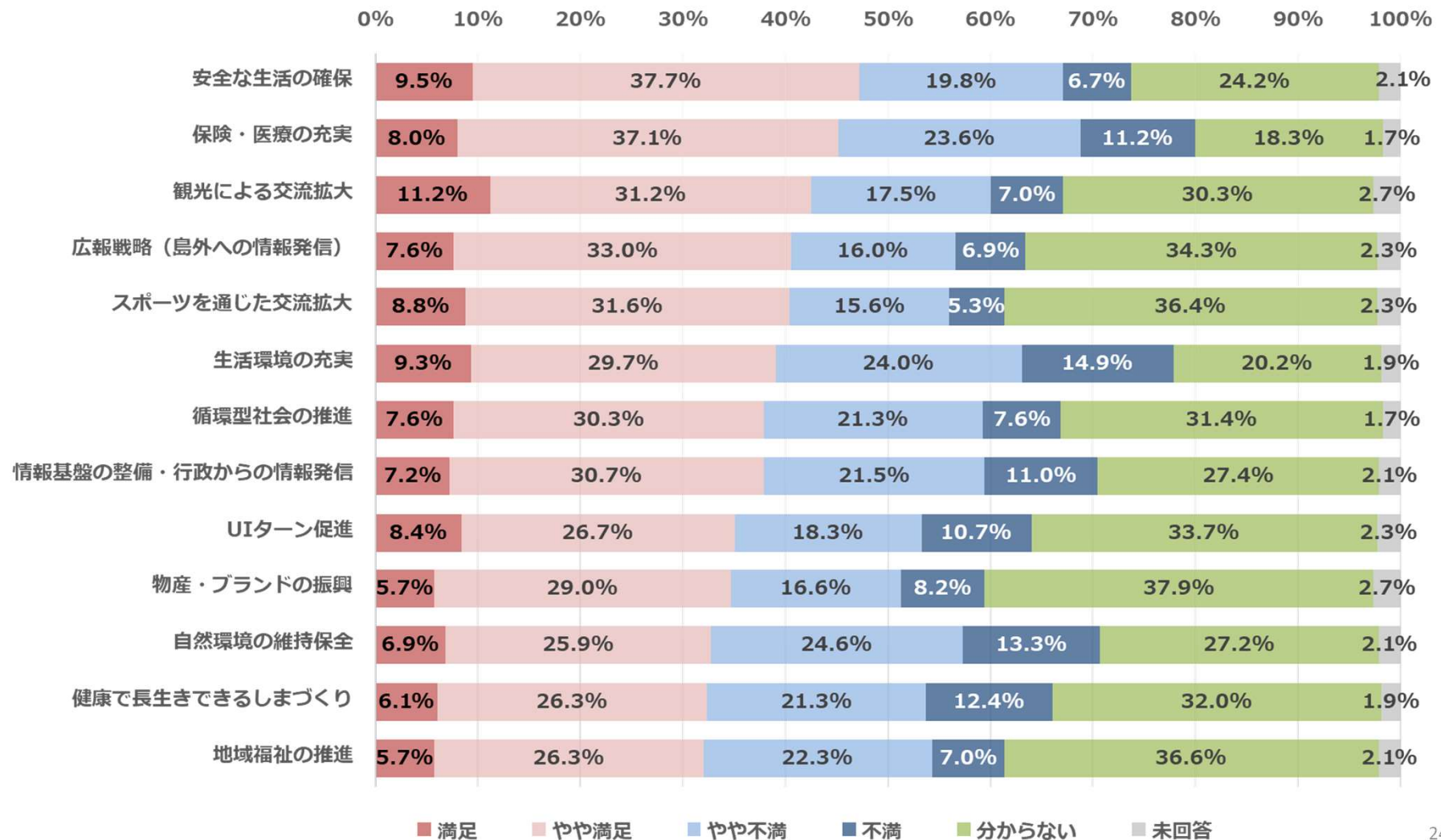
その他の回答内容（主なもの）

- ・ 格差を感じる人が多いから
- ・ 生活の基盤が市外なので。地元で生活したい。
- ・ 本家がある
- ・ 転職を視野に入れて
- ・ 子供達の生活拠点の近く
- ・ 単身赴任中であるため
- ・ 市民のマナーが悪い（特に交通マナー）
- ・ 食事する所が少ない。船賃が高い。子どもの遊ぶ所がない、公園の遊具が少ない
- ・ 給料が少ない
- ・ 心のよりどころの友達が五島にはいないから
- ・ 親の近くに住みたいから。
- ・ 専門学校に行きたい。
- ・ 出身地ではないため。
- ・ 島外からの移住者にのみ手厚いから。

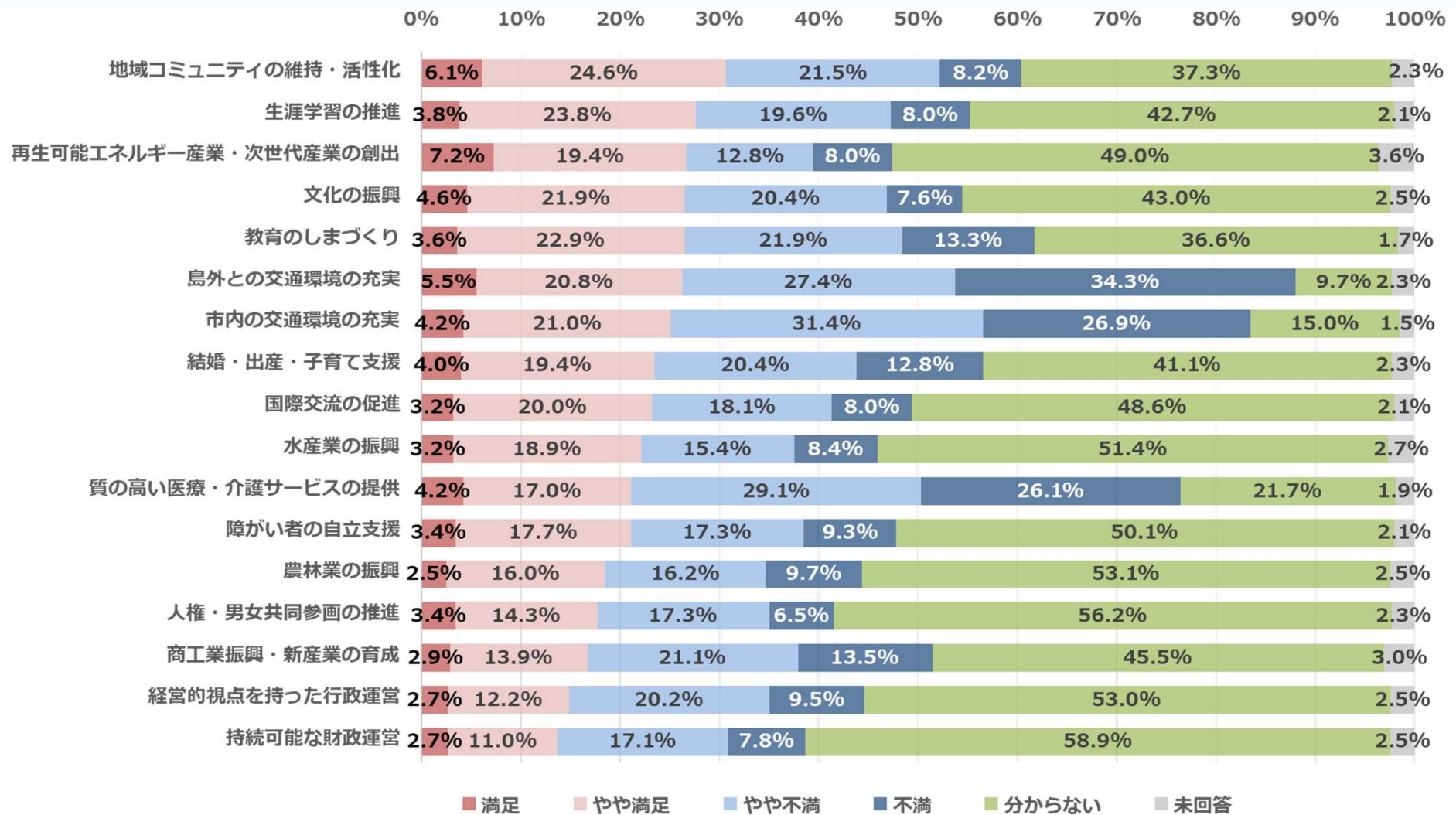
5. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度（N=525）

“満足”、“やや満足”の合計は「安全な生活の確保」が47.2%で最も高く、「保険・医療の充実」、「観光による交流拡大」が続いている。一方、“やや不満”、“不満”の合計は「島外との交通環境の充実」が61.7%と最も高く、「市内の交通環境の充実」、「質の高い医療・介護サービスの提供」が続いている。

“わからない”との回答は「持続可能な財政運営」が55.6%で最も高く、「人権・男女共同参画の推進」、「農林業の振興」が続いている。



6. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度

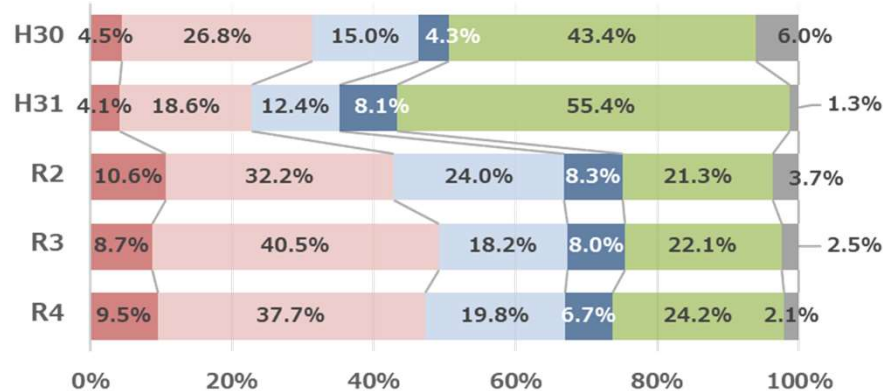


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（H30～R4）

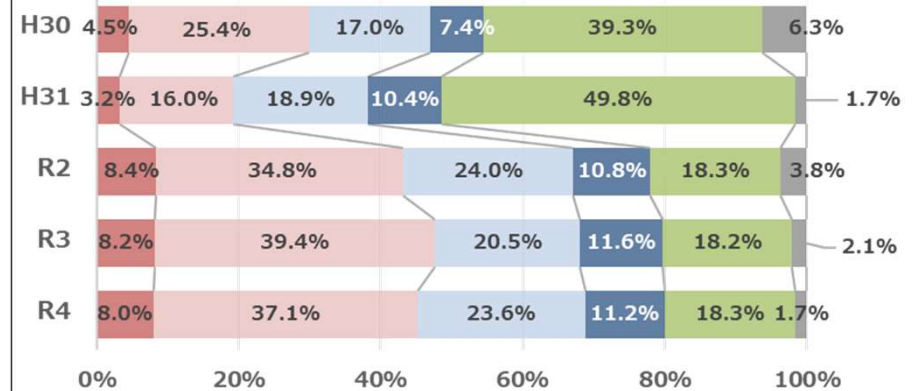
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ どちらとも言えない ■ 無回答
 ※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630 H31 : 531 H30 : 728

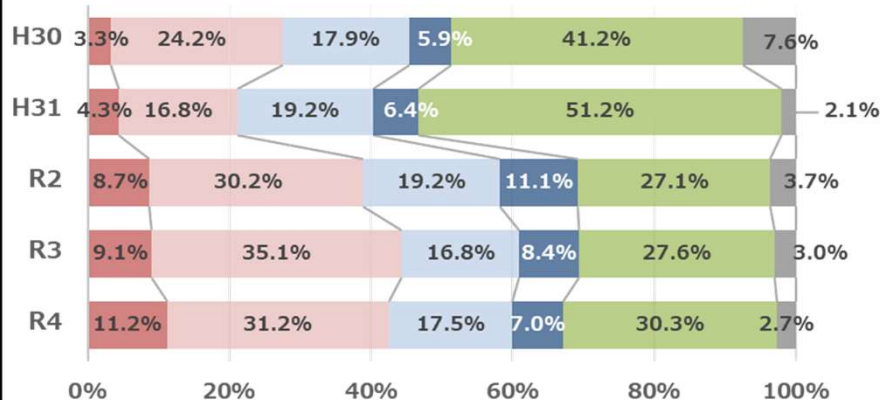
安全な生活の確保



保険・医療の充実

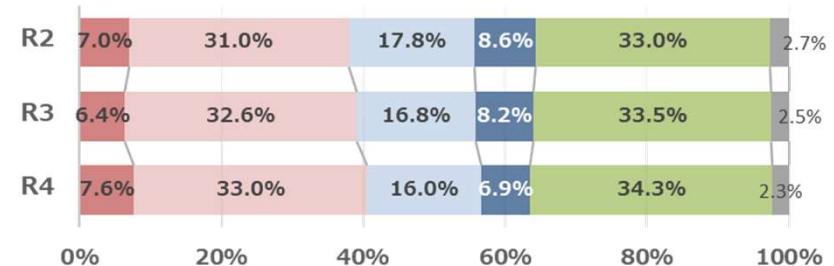


観光による交流拡大



広報戦略（島外への情報発信）

※H30～H31は該当設問なし

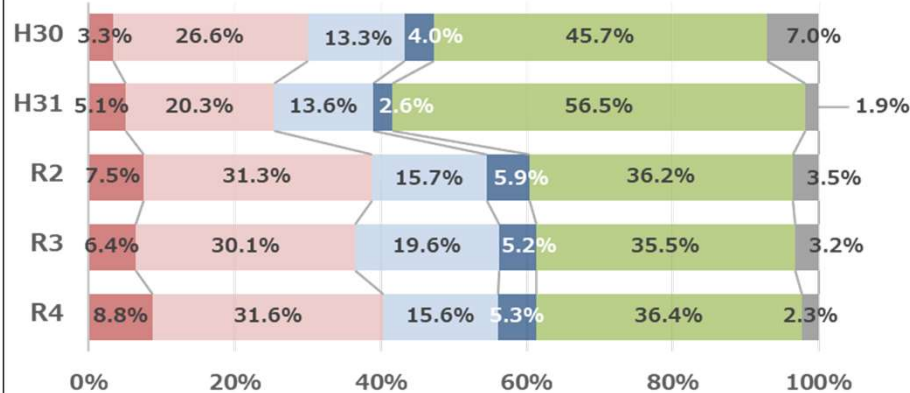


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（H30～R4）

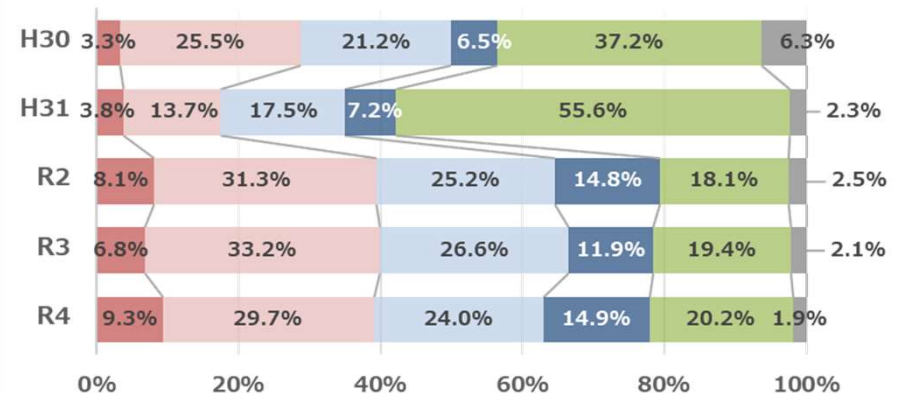
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ どちらとも言えない ■ 無回答
 ※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630 H31 : 531 H30 : 728

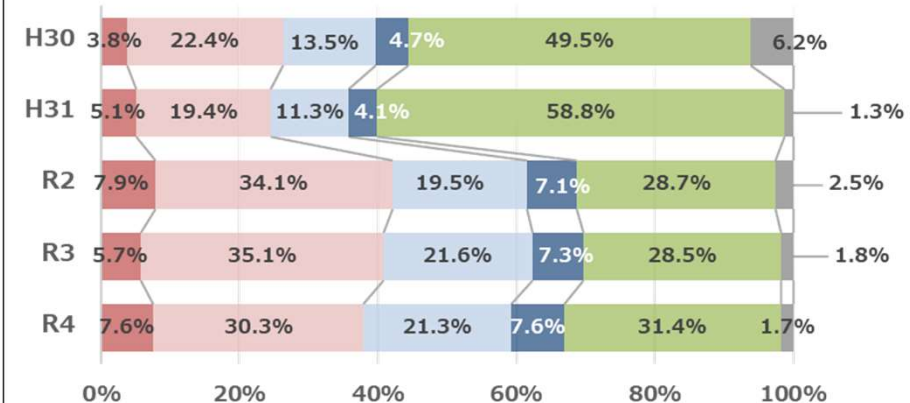
スポーツを通じた交流拡大



生活環境の充実



循環型社会の推進



情報基盤の整備・行政からの情報発信

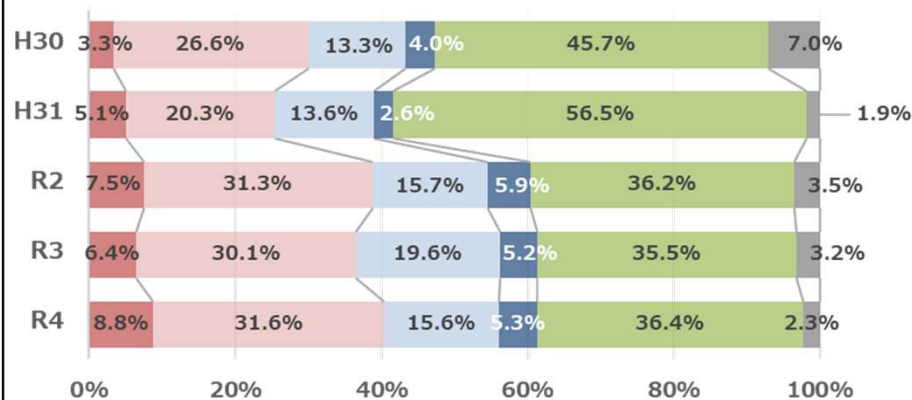


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（H30～R4）

■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ どちらとも言えない ■ 無回答
 ※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630 H31 : 531 H30 : 728

スポーツを通じた交流拡大

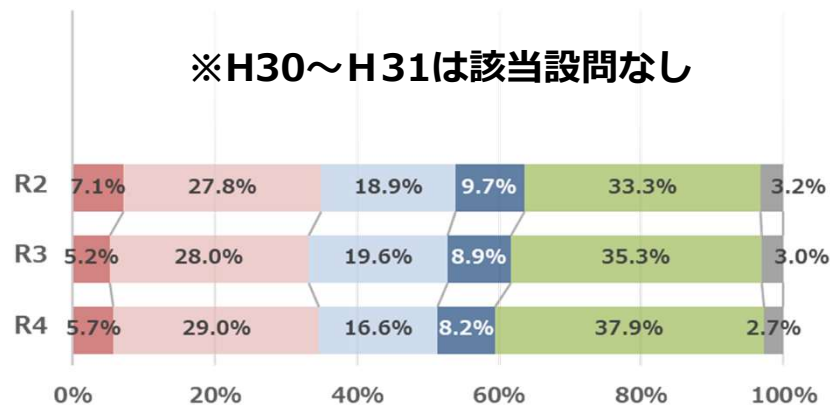


健康で長生きできるしまづくり



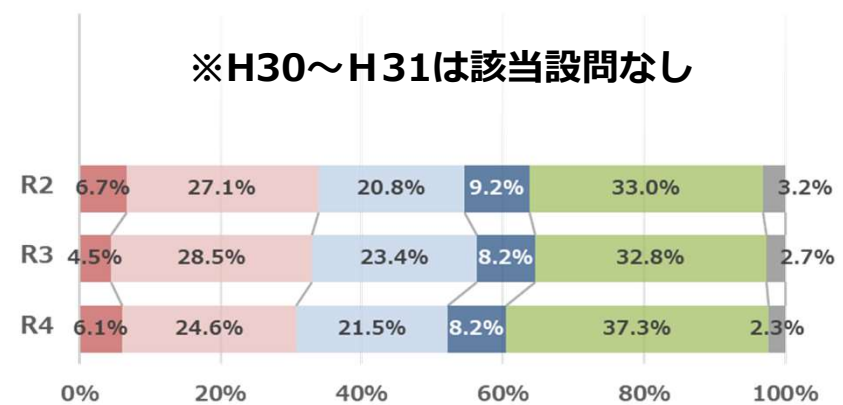
物産・ブランドの振興

※H30～H31は該当設問なし



地域コミュニティの維持・活性化

※H30～H31は該当設問なし



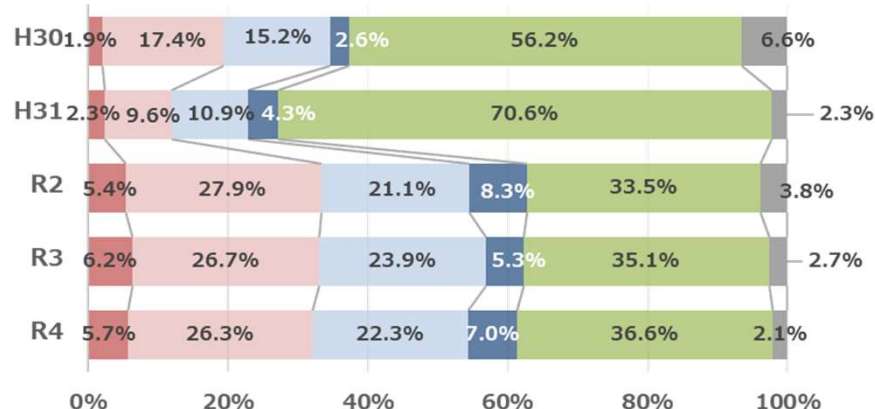
6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（H30～R4）

■ 満足
 ■ やや満足
 ■ やや不満
 ■ 不満
 ■ どちらとも言えない
 ■ 無回答

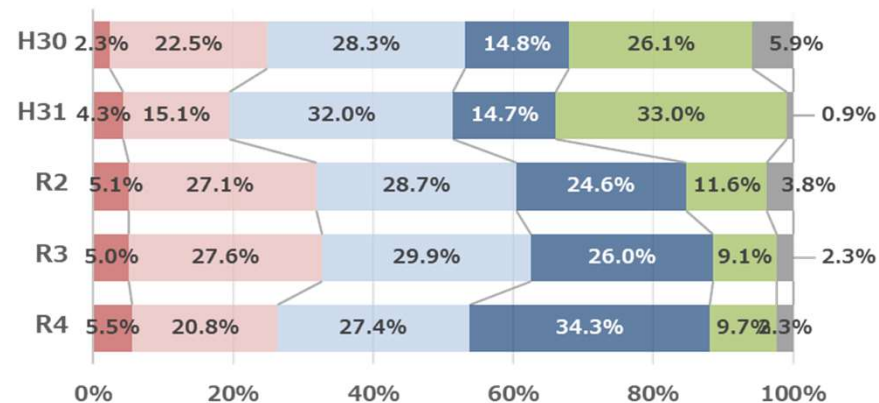
※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630 H31 : 531 H30 : 728

地域福祉の推進



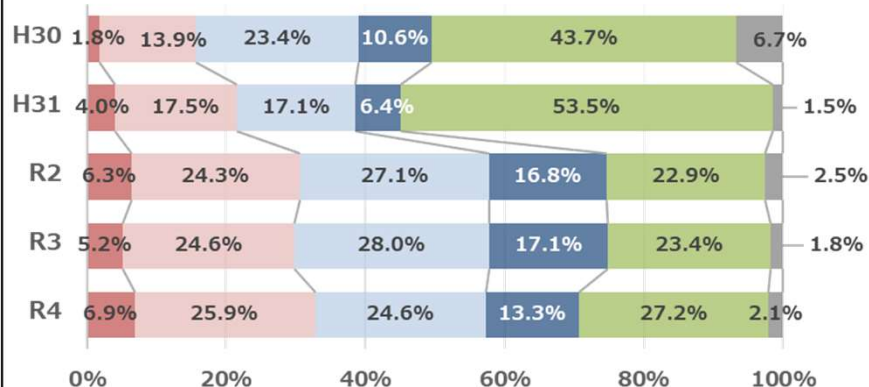
島外との交通環境の充実



教育のしまづくり



自然環境の維持保全

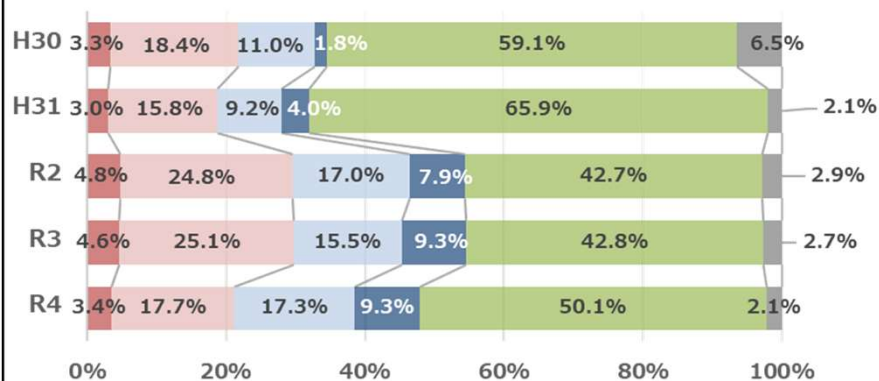


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（H30～R4）

■ 満足
 ■ やや満足
 ■ やや不満
 ■ 不満
 ■ どちらとも言えない
 ■ 無回答
 ※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630 H31 : 531 H30 : 728

障がい者の自立支援



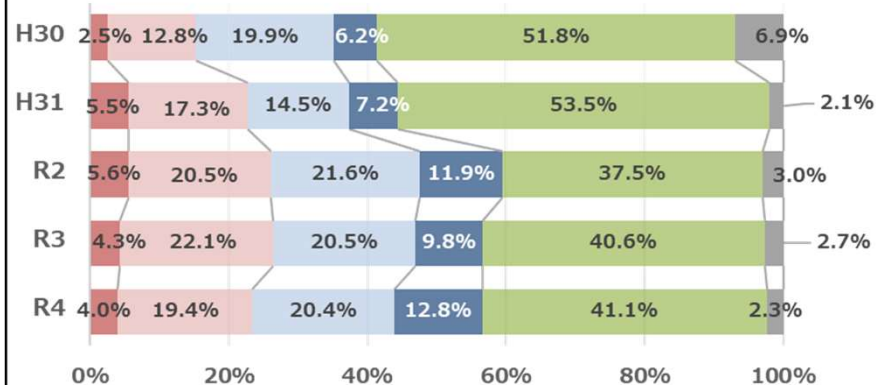
生涯学習の推進



市内の交通環境の充実



結婚・出産・子育て支援



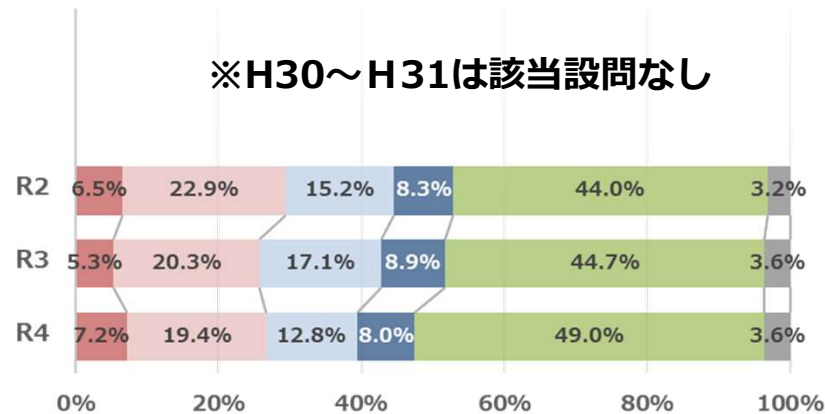
6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（H30～R4）

■ 満足
 ■ やや満足
 ■ やや不満
 ■ 不満
 ■ どちらとも言えない
 ■ 無回答
 ※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630 H31 : 531 H30 : 728

再生可能エネルギー産業・次世代産業の創出

※H30～H31は該当設問なし

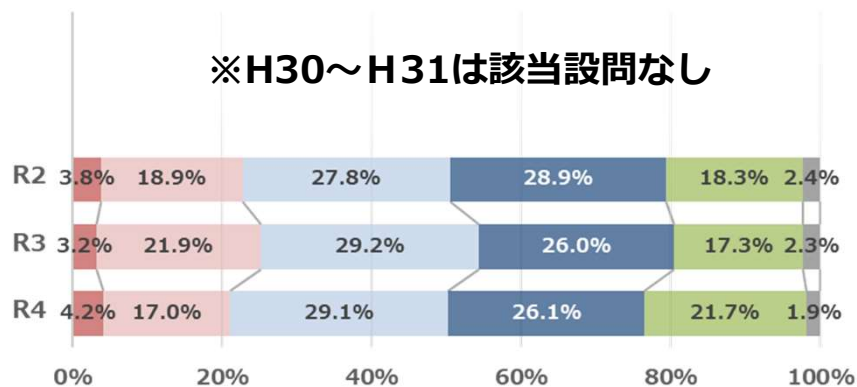


文化の振興

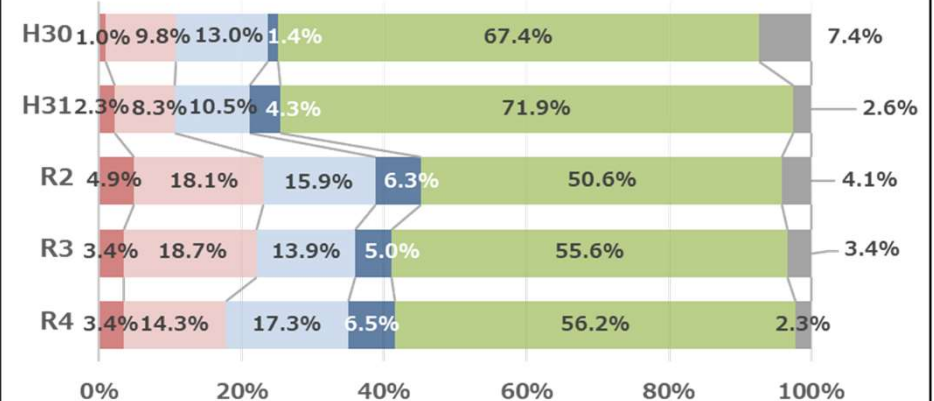


質の高い医療・介護サービスの提供

※H30～H31は該当設問なし



人権・男女共同参画の推進



6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（H30～R4）

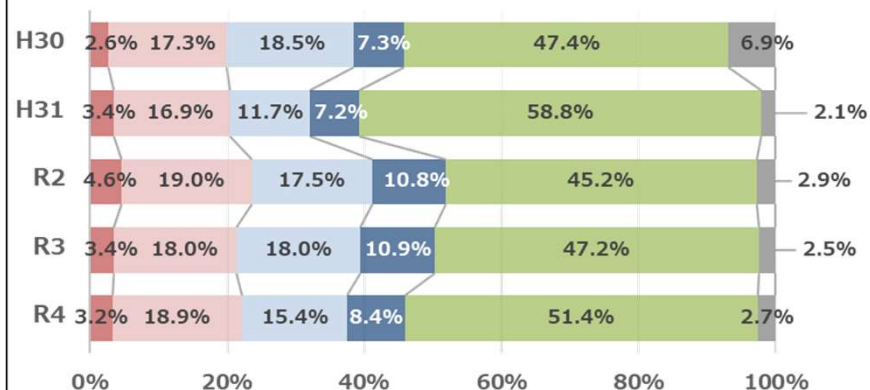
■ 満足
 ■ やや満足
 ■ やや不満
 ■ 不満
 ■ どちらとも言えない
 ■ 無回答
 ※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630 H31 : 531 H30 : 728

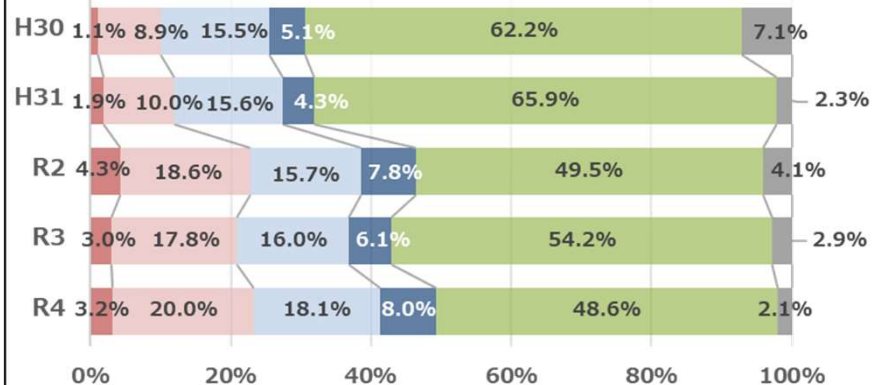
農林業の振興



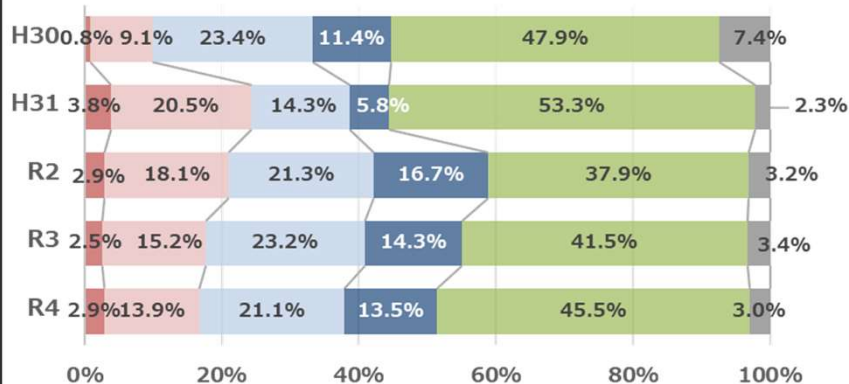
水産業の振興



国際交流の促進



商工業振興・新産業の育成



6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（H30～R4）

■ 満足
 ■ やや満足
 ■ やや不満
 ■ 不満
 ■ どちらとも言えない
 ■ 無回答
 ※R2、R3「わからない」

回答数 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630 H31 : 531 H30 : 728

経営的視点を持った行政運営

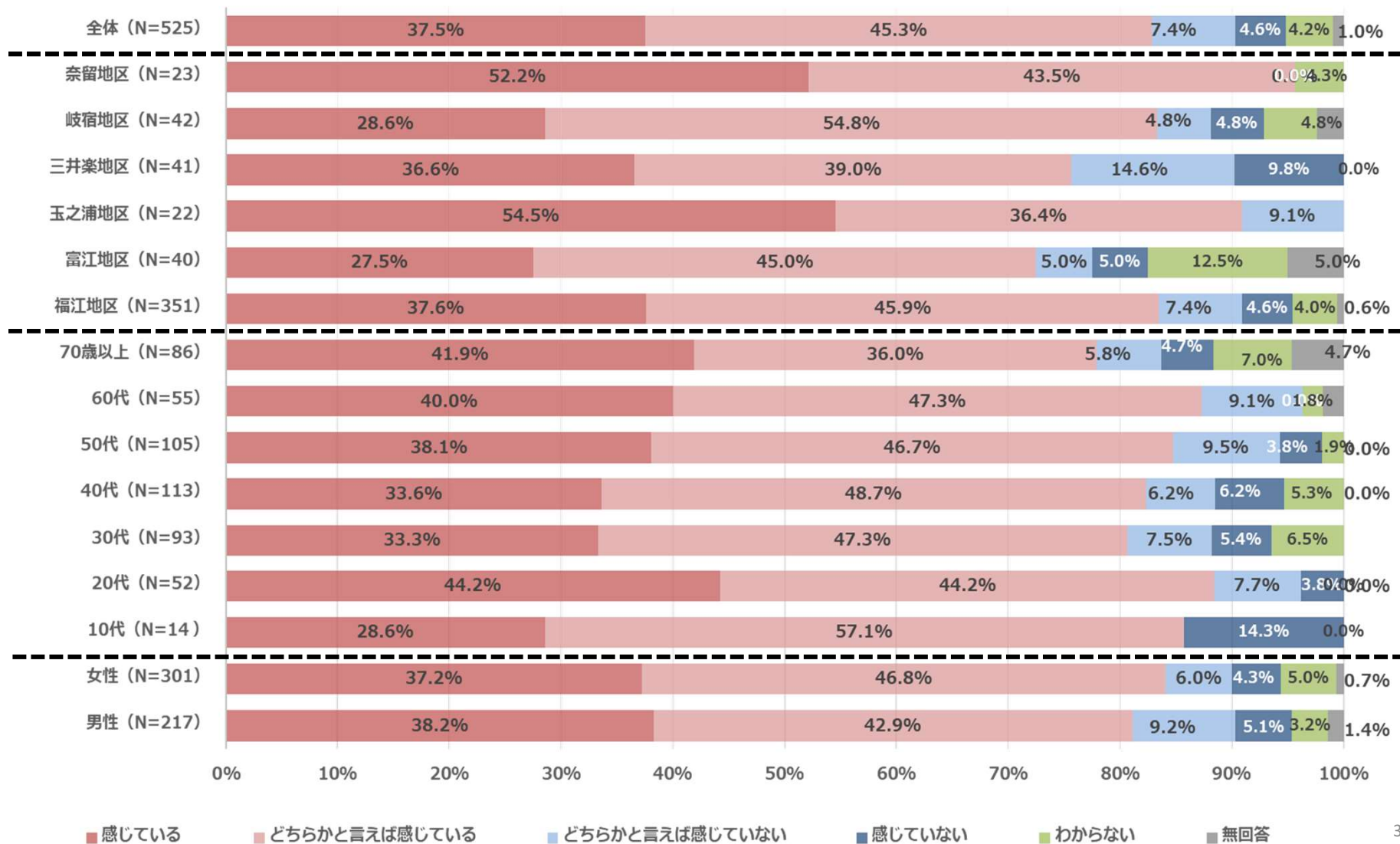


持続可能な財政運営

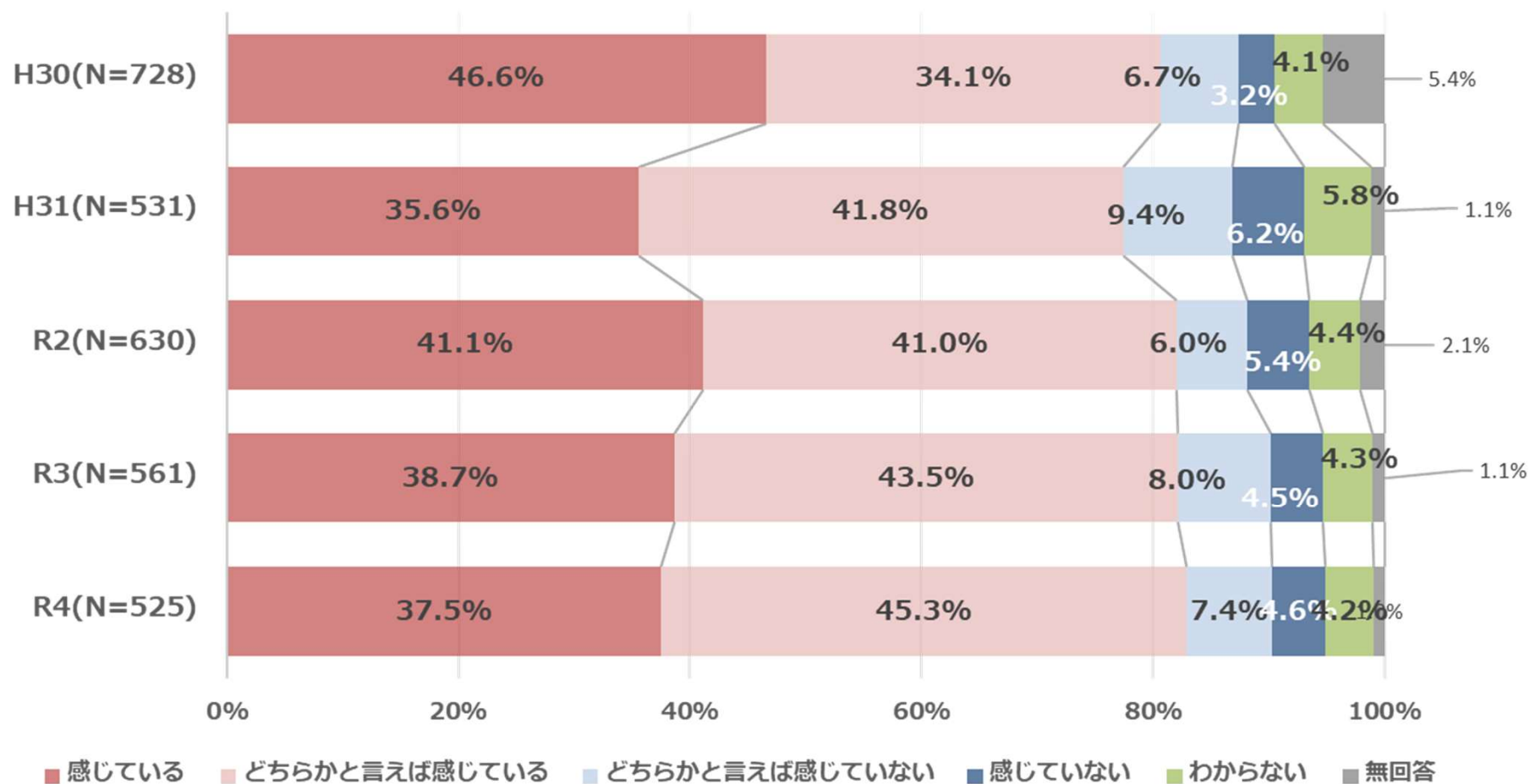


7. 五島市に愛着や親しみを感じているか

全体では「どちらかと言えば感じている」が45.3%で最も高く、「感じている」が37.5%が続いている。「感じている」と回答した割合は、地域別では玉之浦地区が54.5%と高く、富江地区が27.5%と低い。年代別では20代が44.2%、70歳以上が41.9%と高く、10代が28.6%と低い。男女別ではほとんど差はない。

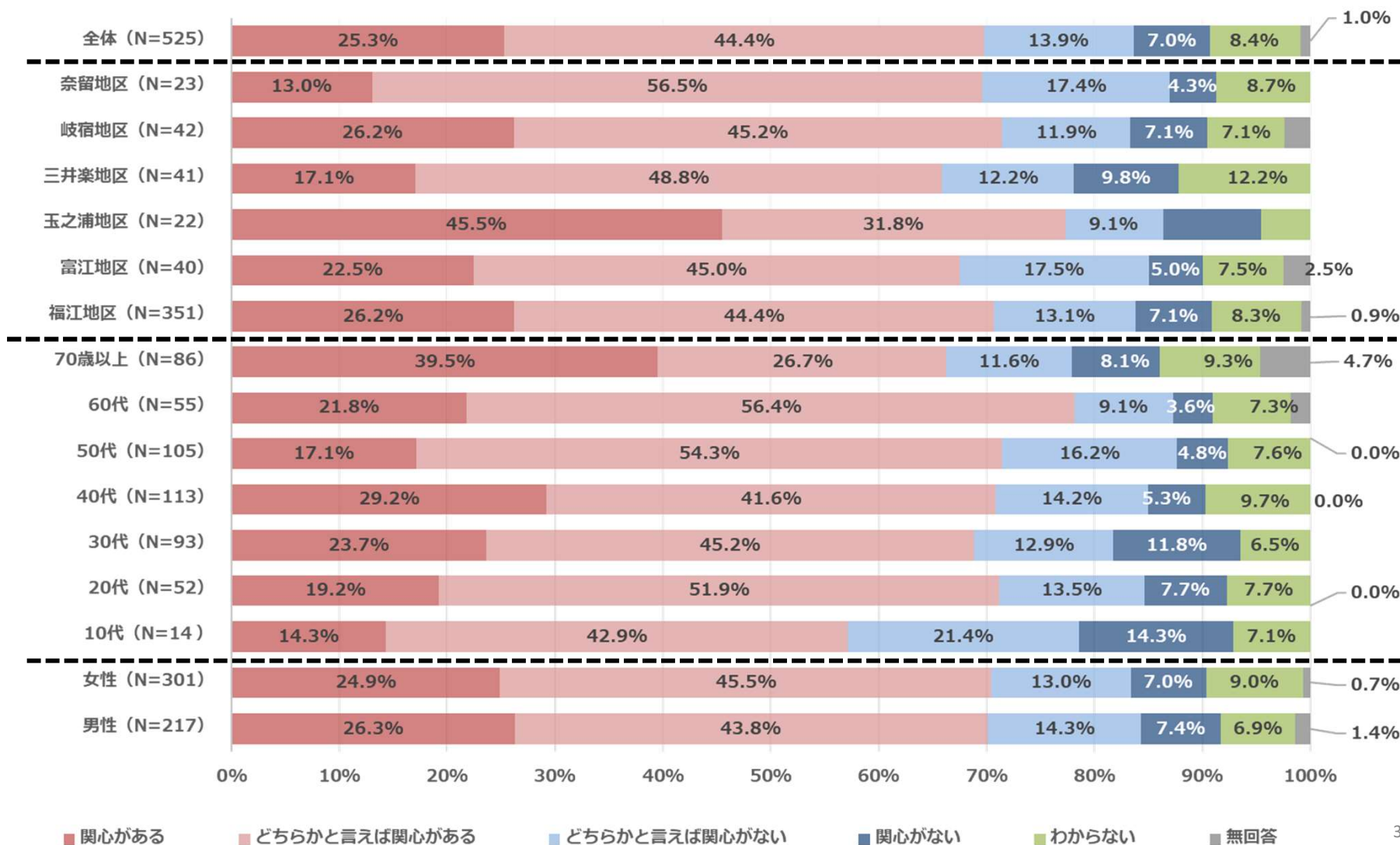


7-1. 五島市に愛着や親しみを感じているか 5か年比較（H30～R4）

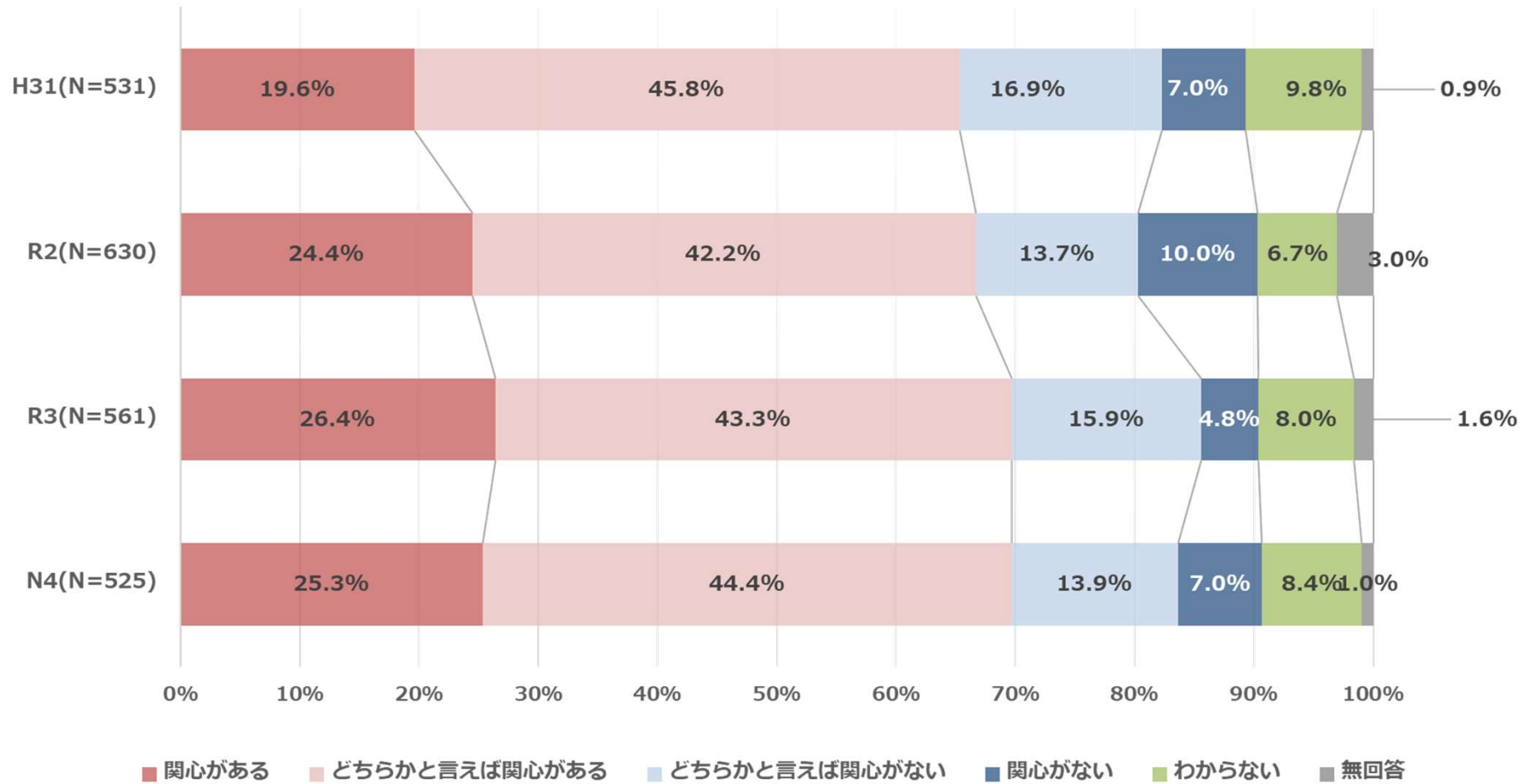


8. 五島市のまちづくりに関心があるか

全体では「どちらかと言えば関心がある」が44.4%で最も高く、「関心がある」が25.3%で続いている。「関心がある」と回答した割合は、地域別では玉之浦地区が45.5%と高く、奈留地区が13.0%と低い。年代別では70歳以上が39.5%と高く、10代が14.3%と低い。男女別では、男性が1.4ポイント高いが、「どちらかと言えば関心がある」も含めて比較した場合にはほとんど差はない。

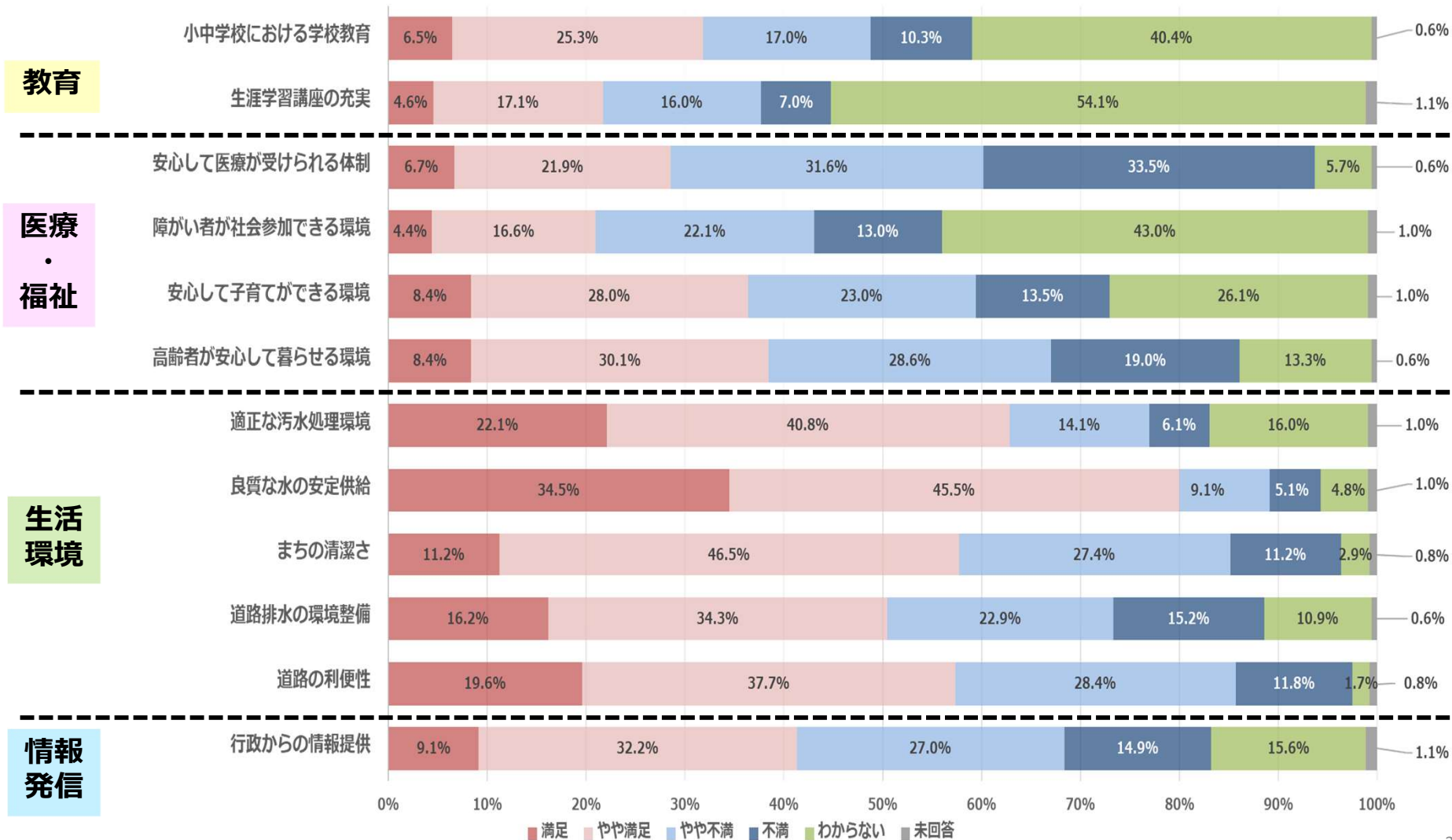


8-1. 五島市のまちづくりに関心があるか 4か年比較（H31～R4） ※H30は該当設問なし



9. 五島市の施策全般に関する満足度（N=525）

“満足”と回答した割合は、「生活環境」の分野で高く、特に「良質な水の安定供給」が34.5%と高い。一方、「教育」、「医療・福祉」、「情報発信」分野での満足度が低く、特に「障がい者が社会参加できる環境」が4.4%、「生涯学習講座の充実」が4.6%と低い。



10- 1. 五島市のまちづくりに関する意見

基本目標 1 五島の恵みを活かし、雇用を生み出す“しま”をつくる

【農林水産業の振興】

- ・ 農林水産業の担い手不足解消と事業所の従業員不足解消に向けてしっかりと対応願いたい。
- ・ 農地、耕作放棄地の有効活用を
- ・ 磯焼け対策をもっと取り組んで欲しい。

【商店街の活性化】

- ・ 商店街がシャッター通りになっているので、閉まっている店舗を利用して何か出来ないでしょうか。
- ・ 特に商店街は、以前のように活気あふれる場であってほしい。

【企業誘致・雇用の創出】

- ・ 若い10代や20代の方が働きやすい企業が五島市に来てくれると、五島はさらに活気づくと思います。
- ・ 大学や専門学校に行っても帰ってこられる働く場所、企業の誘致を充実させてほしいです。

【若者の定着】

- ・ 若者の働きたいと思える仕事が少ないのでもっと若者が五島に残って働きたいと思える仕事をつくるよう考えてほしい。（給料をあげるなど）
- ・ 若者の遊びに行く娯楽施設がなく、高校卒業後に就職するにも給料が低い企業しかないので、五島をでる人が多いので、その辺りが改善されると若者が住みやすい町になると思います。
- ・ 五島に残った若い世代の人にも何か五島から出ない為の工夫をしてほしいです。

【再生可能エネルギーの促進】

- ・ 風力発電や太陽光発電をしているのに電気代が高い。市民へ還元できていないなら意味がないと思います。電気代や水道代を無料または格安にすれば移住者ももっと増えると思います。
- ・ 自然エネルギー促進の恩恵が具体的にみえない。

10-2. 五島市のまちづくりに関する意見

基本目標2 五島の魅力を発信し、世界に誇れる“しま”をつくる

【観光による振興】

- ・観光の為のホテルはたくさんあるけど、`観光地`が、ぱっとしない。
- ・自然や観光の見せ方が下手。山口県の角島大橋など目をひく橋やおしゃれな時計台やモニュメントなど誰もが来てみたい、見てみたいと思うものがあると良いと思います。

【移住者に対する支援への不満】

- ・Iターン、Uターン者への支援が多すぎて地元民への対応が欠けていると思う。
- ・UIターン者の起業などに補助金をたくさん出すよりも、その方達が五島に定住してもらうように生活面の支援をした方が、人口も増えて島が活性化すると思います。
- ・決して五島は地元の私達にとって住みやすい所ではない。移住者は住みやすいかもしれないが。

【情報発信】

- ・五島はとにかく食べ物がおいしいです。お肉・魚・野菜が本当においしくて新鮮なのでそれをもっとアピール出来たら、更に活性化につながるのではと思っています
- ・五島のいいところ（ひと、自然、食物など）をもっと外部へ発信して行ってほしいです。
- ・助成金や補助金の情報をもっとわかりやすく市民に教えてほしい。
- ・相談の窓口も分かりやすく情報発信してほしい。
- ・地域に密着したイベント等は、その都度広報活動が必要と思う。

10-3(1). 五島市のまちづくりに関する意見

基本目標3 安全・安心で住みやすさ日本一の“しま”をつくる

【地域コミュニティの維持・活性化】

- ・ 40~50代の世代がもう少し地域の活動に携わってもらいたい。
- ・ 人口減にも関わらず、以前のままの体制を断続しようとしているので、運営に無理が生じてきている。組織の単純化・スリム化が必要。ボランティア制での運営に限界がきている部分がある。

【医療体制の整備・介護サービスの提供】

- ・ 小児科が少なすぎるので、どうにかしてほしい。
- ・ 土・日とか夜の医療体制が不十分。
- ・ 医療の選択肢が少なく、長崎や福岡などに行かざるを得ず、不便に感じます。
- ・ 市民の健康に対する意識が低すぎる。保健指導や市民講演、講座を拡充してほしい。
- ・ 在宅で高齢者が住めるように在宅介護に力を入れてほしい。

【市内交通】

- ・ 路線バスの便数が少ないので不便に思う。少なくとも1時間に1本は欲しい。
- ・ チョイソコをもっと普及させた方が良い。高齢者が気軽にいつでも利用できるよう利用時間を延ばした方が良い。

【島外との交通】

- ・ 燃料高騰のため船賃が高すぎる。島民カード割引でも高いです。もう少し安くならないでしょうか？
- ・ 子供達も帰省したくても高いので諦めたりするので、もう少し、帰省し易い環境を整えてほしいです。
- ・ 福江-佐世保間の船をもう一度出してほしい。熱望している人、実は多いです。

【道路の整備】

- ・ 道路沿いの雑草の整備が出来れば、定期的に行なわれたら良いのと思います。
- ・ 道路のひび割れが多いのできれいにしたい。また、道路に街灯を増やして欲しい。

【住まいの確保】

- ・ 空き家はたくさんあるのに借りられない家がたくさんあるので解消して島外からの移住者を増やしてほしい。
- ・ 空き家が多く全く管理されていない家もある。強風や台風のたび、物が飛んできそうで怖い。見回りと管理をきちんと行って欲しい

10-3(2) . 五島市のまちづくりに関する意見

基本目標3 安全・安心で住みやすさ日本一の“しま”をつくる

【ごみのポイ捨て】

- ・道路・林道のゴミが気になる。

【ごみの分別・収集】

- ・指定ゴミ袋を一枚ずつ取りだせるようにしてほしい。
- ・週に2回の燃やすごみは少ないです。週3はほしい。ペットボトルも毎週ほしい。
- ・ゴミ出しの際の名前の記入は、プライバシーが保護されていない。
- ・ごみの分別、収集日を守れない。空き缶等のポイ捨ても多い。

【その他環境】

- ・町にベンチが沢山あったほうがいい。
- ・ハトのフン、ネコのフンの駆除をしてほしい。

【防災行政無線】

- ・役所からの放送が聞きづらいと皆様がいつている。

【買物】

- ・五島は輸送量が含まれている関係で、本土より生活に必要な物の価格が高い。
- ・キャッシュレス決済がもう少し普及するといいなと思いました。
- ・買い物（食料品以外のもの）も、結局インターネットで注文しないと手に入らないものが多いです。
- ・買い物難民の手助けを無料でできる制度を。

【交通安全】

- ・街中の路上駐車が多く安全性が保たれていない。
- ・商業施設での頭からの駐車や、路上駐車などがとても多く、ヒヤリとすることがよくあります。

【公園の整備】

- ・公園の遊具が整備されていない所が多いので、整備してもらいたい。
- ・公園の遊具を修繕してほしい。遊具を無くさないでほしい。

10-4. 五島市のまちづくりに関する意見

基本目標4 五島の宝・子どもが育ち、輝く“しま”をつくる

【子育て環境の整備】

- ・雨の日でも遊べるような室内型のアトラクション施設があればいいなと思います。
- ・学校の授業参観などで子供を一時保育であずけたいが、あずける場所がない。
- ・子供が病気したら受け入れてくれる所もないので仕事を休まないといけない。
- ・習い事も選べるほどないし、いいところを伸ばすにもしてあげられることが限られている。
- ・共働きが多い今の世の中で、働く女性をサポートする機関があまりにも少なすぎる。

【教育】

- ・小規模校がなるべく存続できるようにしてほしいです。
- ・学校合併等について事前に市民への情報公開が欲しい。新聞等で知るのみなので地域の現状が解らない。
- ・教育に関して、競争することもなく、学校施設等も良いとは思えない。
- ・富江小学校の校舎がかなり古く老朽化している。
- ・福江中学校の校舎の改築が急務。老朽化がひどく、床、壁、窓の長年の汚れ、教室の中を一度見ていただきたい。

【図書館の建設】

- ・新しく図書館を作るのは良いですが、若い人が図書館に多くいくとは限らないので、娯楽施設も作ったほうが良い。
- ・図書館をあんなに大きくつくるのなら、ついでに2・3階建てにして思いっきり走り回ったり遊んだりできる子ども向けの施設をつくってほしかった。小さい子は場違いな感じがして図書館に連れていきにくい。